

横手市水道事業アンケート

報告書

令和5年1月

横手市上下水道部

目 次

調査の概要

1. 調査の目的	3
2. 調査対象とサンプル数	3
3. 調査の方法	3
4. 調査の期間	3
5. 回収状況	3
6. 集計における注記	3

調査結果

1. お客様の属性について	
Q 1. 性別	5
Q 2. 年代	5
Q 3. 住まいの形態	6
Q 4. 居住年数	6
Q 5. 同居のご家族の人数	7
Q 6. 居住地域	7
2. 水のご使用について	
Q 7. 水道水の安全性	8
Q 8. 水道水の不安理由	10
Q 9. 普段飲む水について	11
Q10. 水道水を飲まない理由	13
Q11. 水道水品質への満足度合い	14
3. 節水について	
Q12. 節水への意識	20
Q13. 節水の取り組み	22
4. 水道料金について	
Q14. 水道料金の水準について	23
Q15. 前問の回答を選んだ理由	25
Q16. 支払方法について	27
Q17. 口座振替を行わない理由	28
5. 水道事業について	
Q18. 令和3年5月からの隔月検針について	29
Q19. 隔月検針の請求方法について	29
Q20. すいすいeねっとについて	30
6. 災害対策について	
Q21. 災害発生時に一番早く知りたい情報	31
Q22. 水道事業で力を入れるべき災害対策	32
7. 広報活動について	
Q23. 水道だよりについて	33
Q24. 水道だよりの掲載内容について	33

Q25. 水道だよりでもっと知りたい情報	34
Q26. 情報収集しやすい媒体について	35
8. 今後の水道事業について	
Q27. 新しいサービスの情報について	36
Q28. 前項にあげたサービスの需要について	36
Q29. 水道料金収入の減少状況について	38
Q30. 水道管や施設の老朽化について	38
Q31. 水道料金の値上げについて	39
9. 水道事業全体について	
Q32. 水道事業全体の満足度	40
※参考資料(アンケート用紙)	42

調査の概要

1. 調査の目的

水道に関する様々な事項について、水道利用者の意識・ニーズがどのようなものか、その実態を把握・分析し、今後の事業の効率的な運営に役立てること。

2. 調査対象とサンプル数

令和4年10月の水道利用者の中から、各地区の給水人口割合に応じ、一般世帯における利用者1,000件を抽出。

3. 調査の方法

令和4年11月17日、郵送により発送。同封の返信用封筒により回答を依頼。

4. 調査の期間

令和4年11月17日から令和4年12月中旬までの回収分について集計した。

5. 回収状況

配布数：1,000件 (R3：1,000件)

回収数：534件 (R3：545件)

回収率：53.4% (R3：54.5%)

6. 集計における注記

1. 回答比率について

図表中の百分率(%)は、小数第一位を四捨五入し、整数表示としている。そのため、合計が100%にならない場合がある。

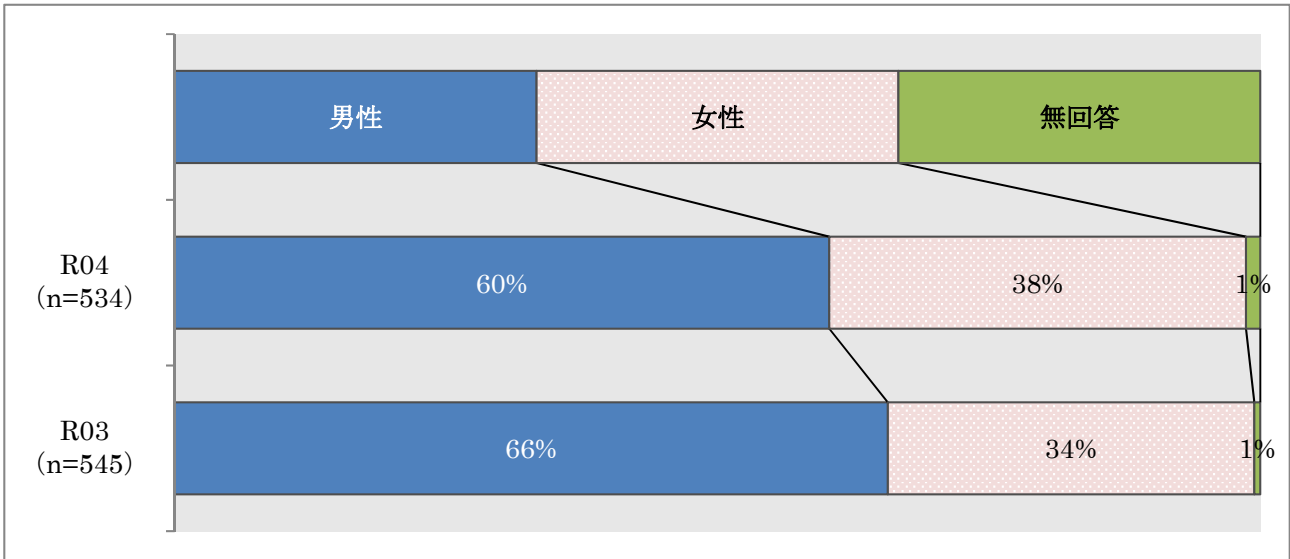
2. 回答者数について

質問に対する回答者数は、「n」と表記しており、回答比率(%)を算出する基礎となる。

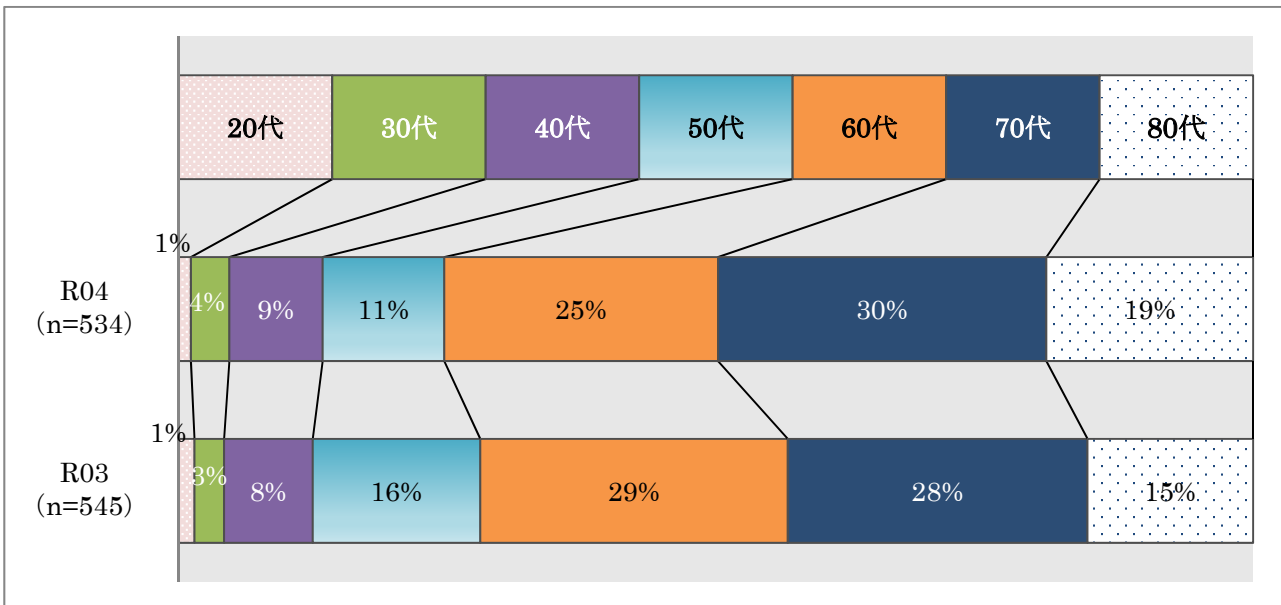
調査結果

1. お客様の属性について

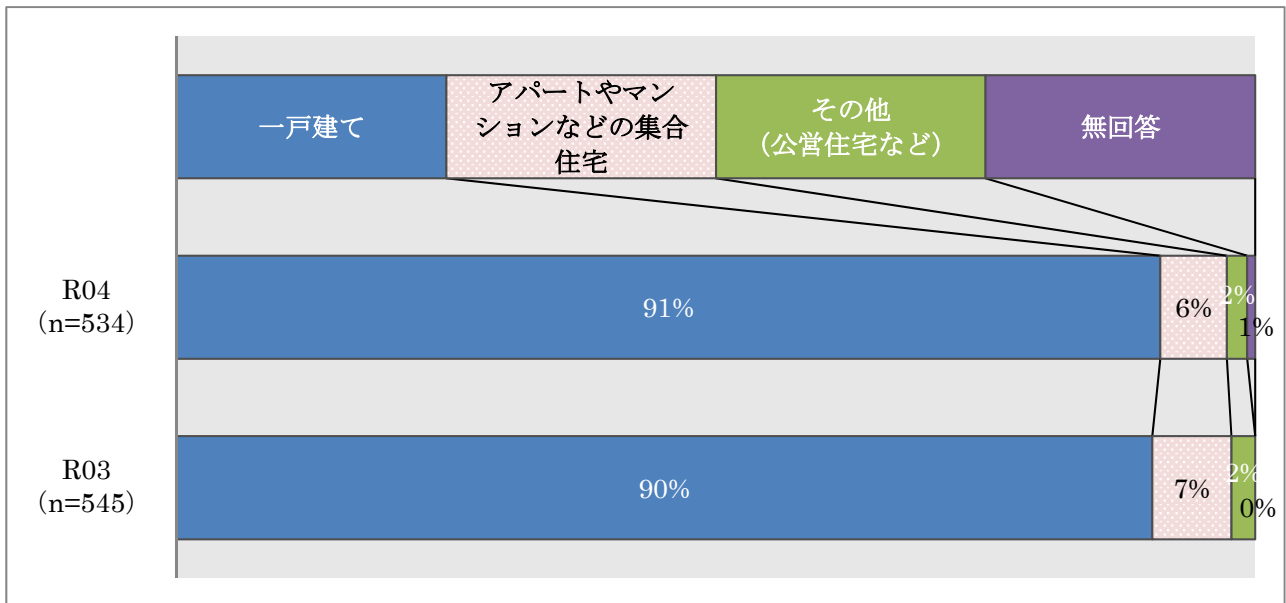
Q1 あなたの性別は？



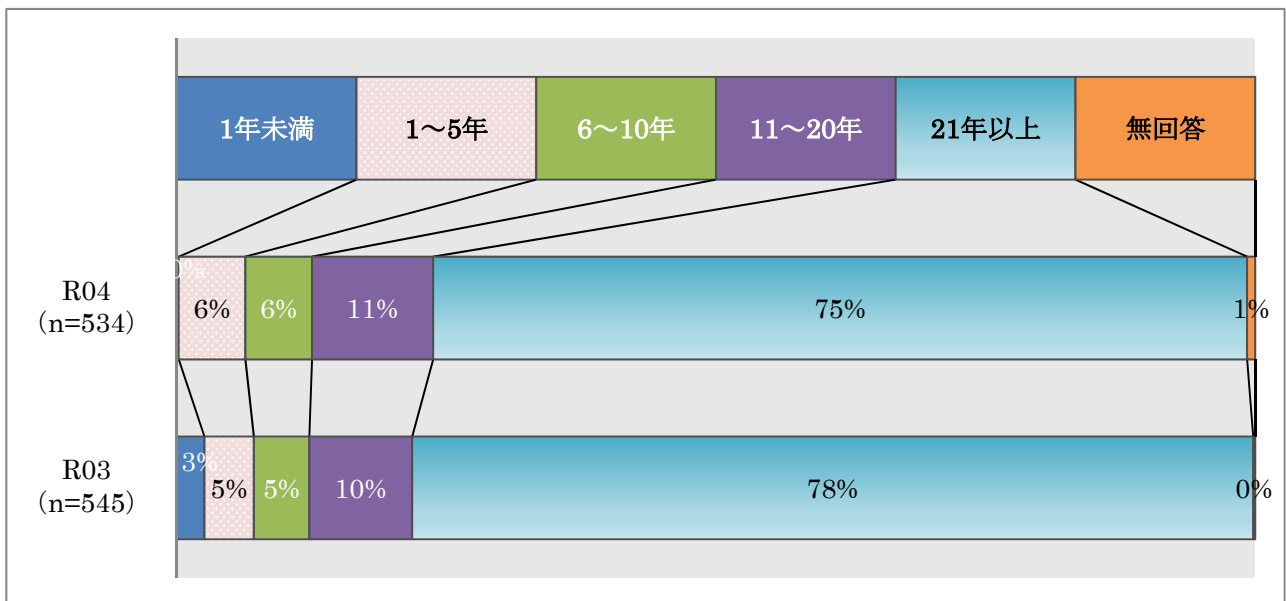
Q2 あなたの年代は？



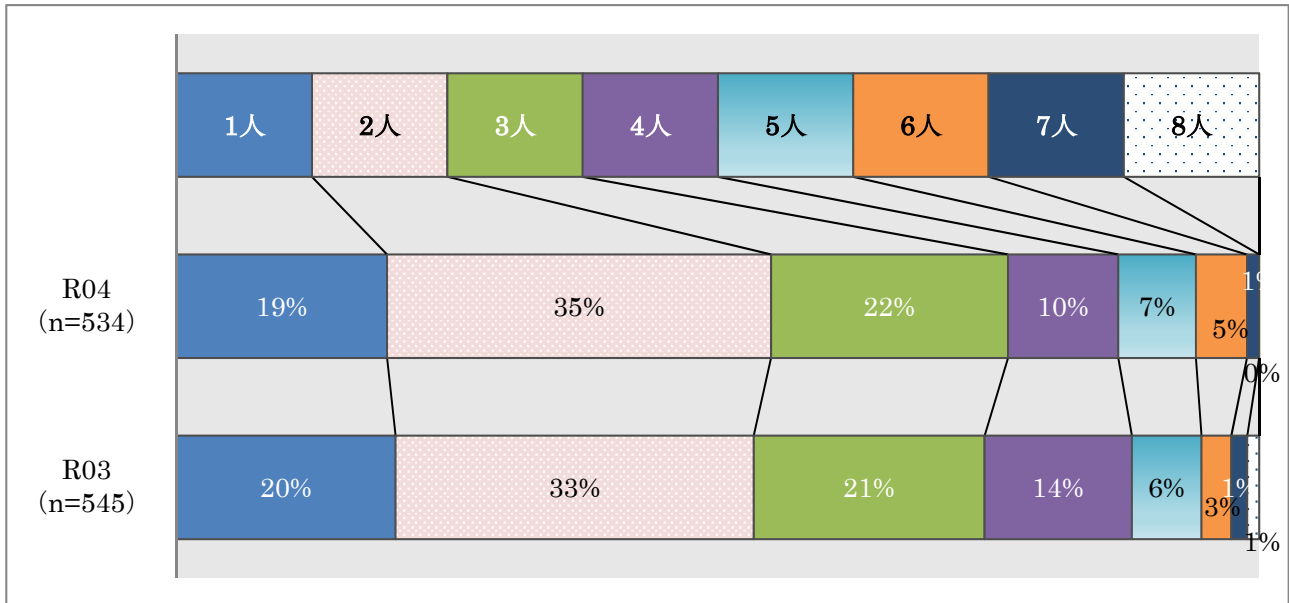
Q3 あなたのお住まいの形態は？



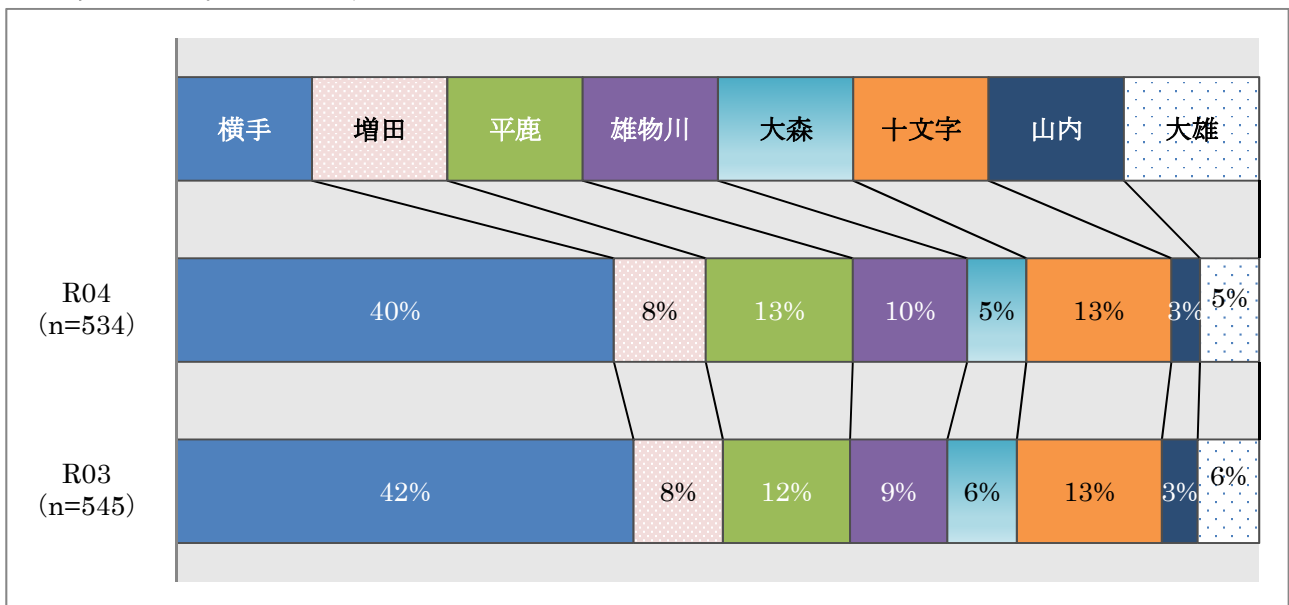
Q4 お住まいになって何年ですか？



Q5 一緒に暮らしているご家族は、あなたを含み何人ですか。数字をお書きください。

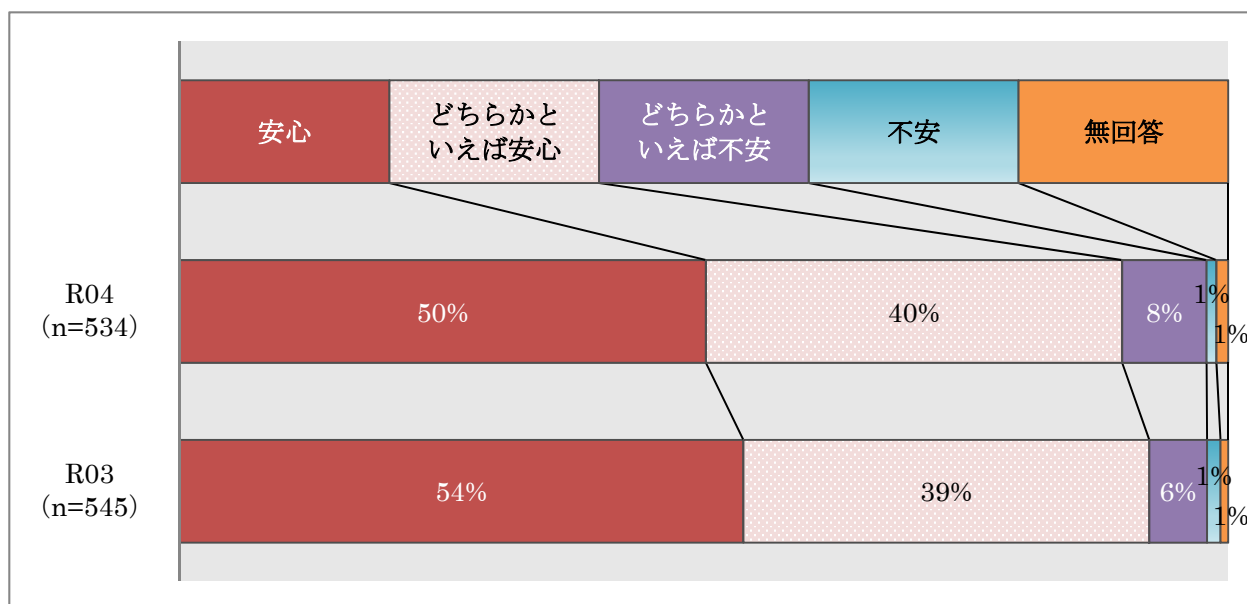


Q6 あなたのお住まいの地域は？



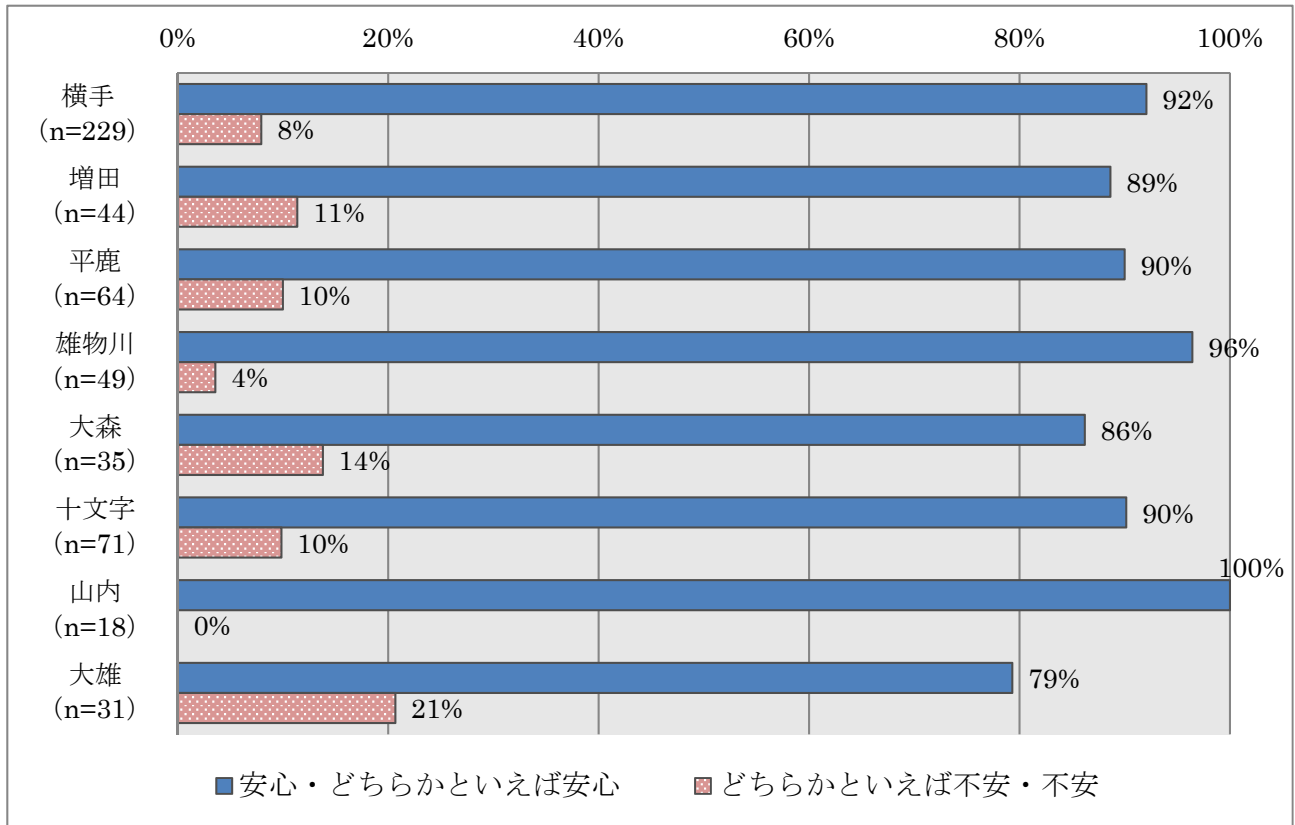
2. 水のご使用について

Q7 水道水の水質（安全性）について、どのようにお感じになりますか？

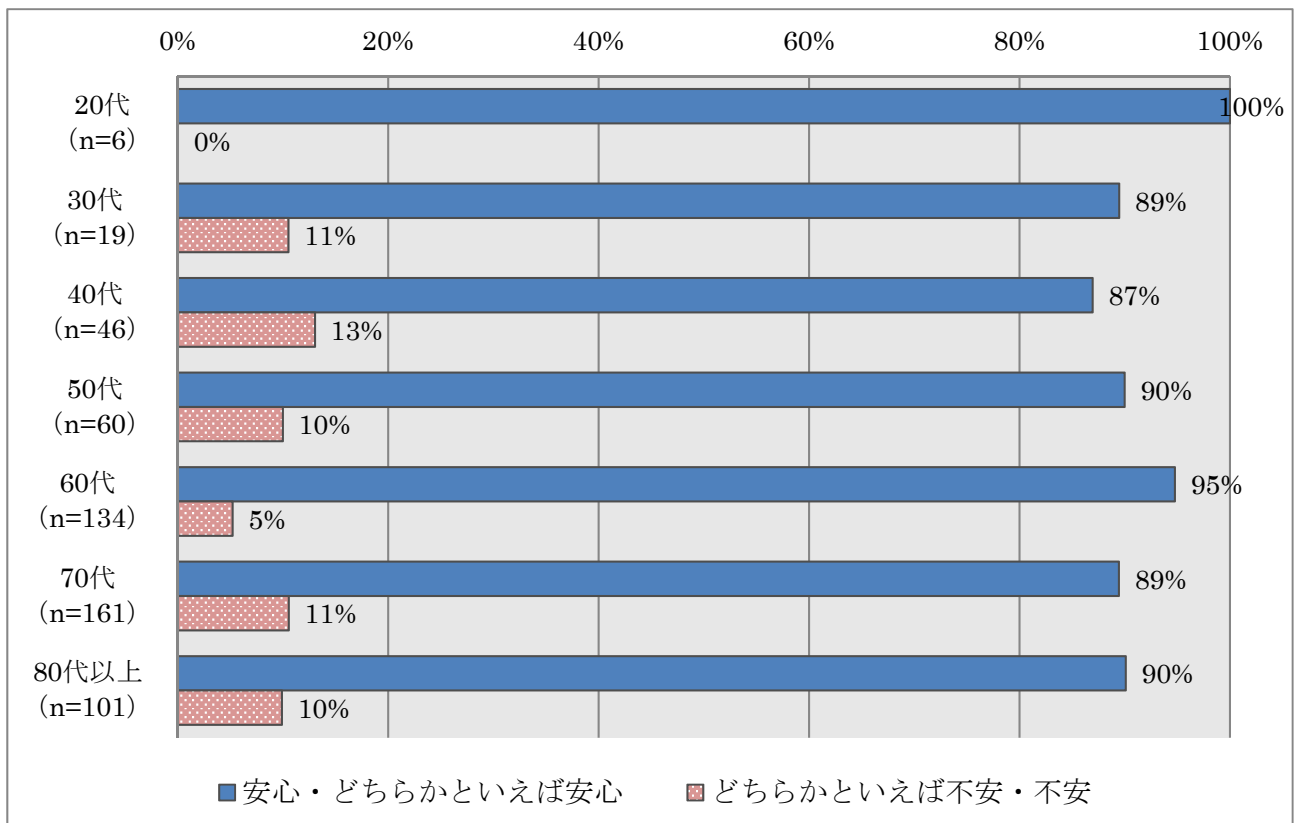


水道水の安全性については、「安心」、「どちらかといえば安心」とする肯定的回答が 90%となっています。

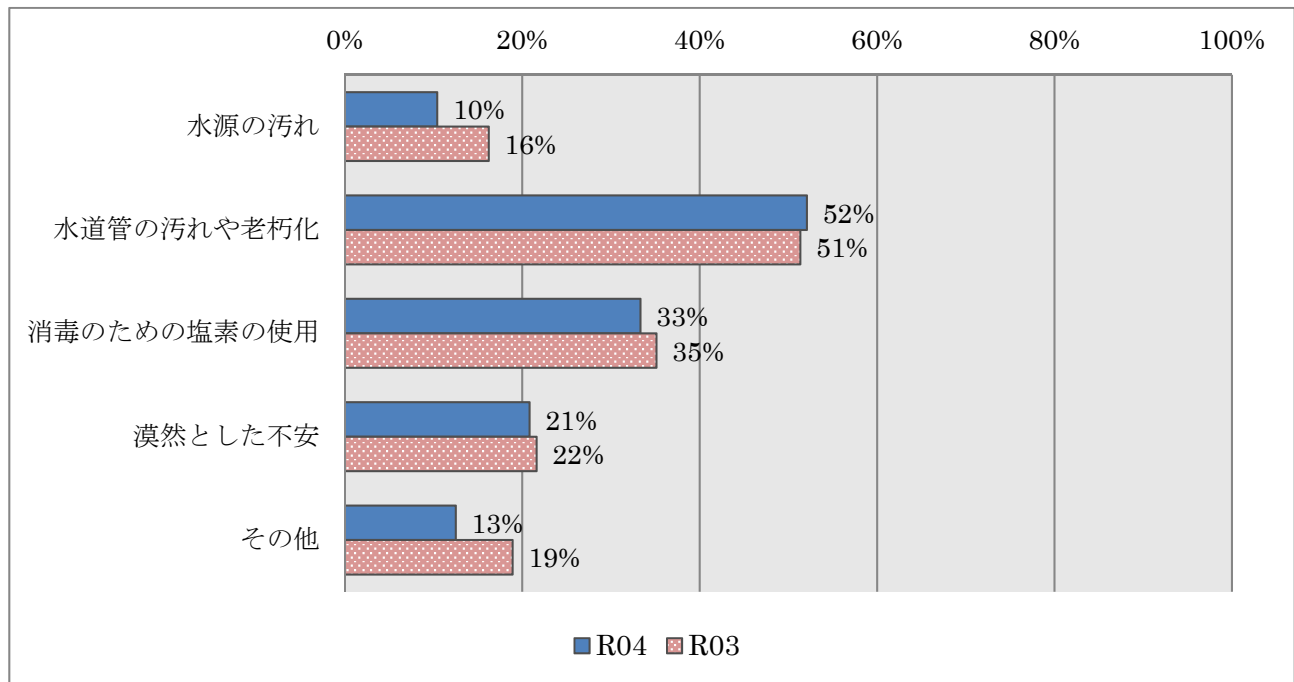
◇地域別に「安心・どちらかといえば安心」と答えた方と「どちらかといえば不安・不安」と答えた方を比較すると次のようになっています。



◇年代別に「安心・どちらかといえば安心」と答えた方と「どちらかといえば不安・不安」と答えた方を比較すると次のようになっています。



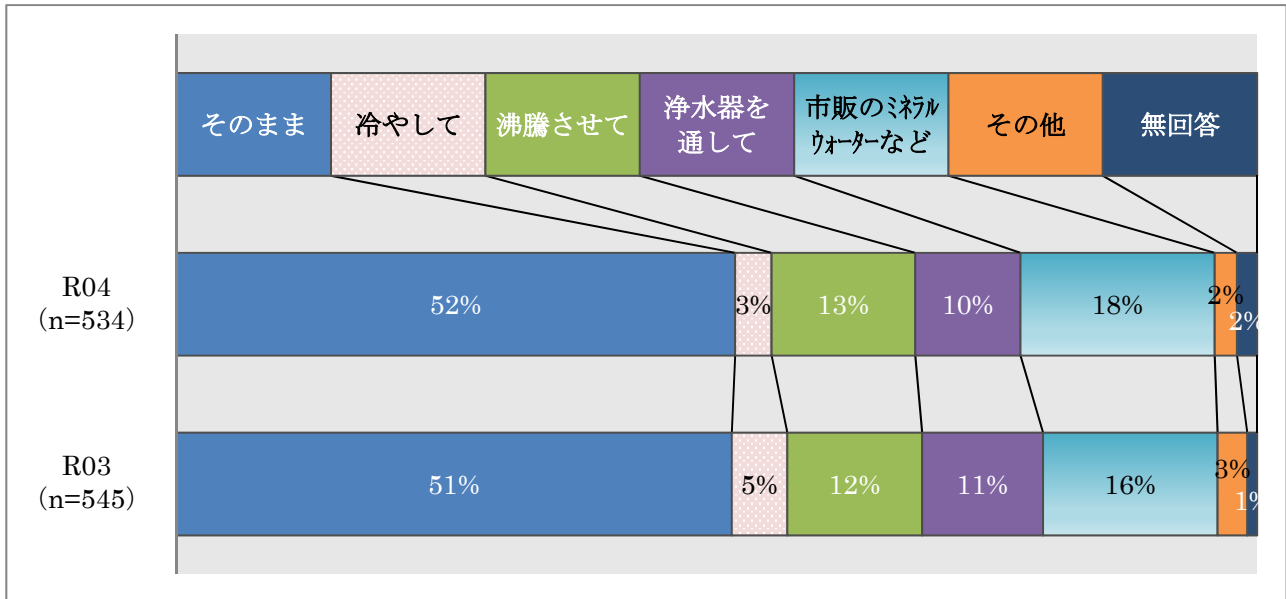
Q8 前記 Q7 の質問で「4. どちらかといえば不安である」「5. 不安である」を選んだ方へ伺います。不安と感じる理由は何ですか？（複数回答）



水道水の安全性について、「不安である」または「どちらかといえば不安である」と回答した方にその理由をたずねたところ、「水道管の汚れや老朽化」（52%）と回答する率が最も高くなりました。次いで高い回答率となったのは、「消毒のための塩素の使用」（33%）でした。

- ◆ 「その他」の理由は次のとおり。
 - ・「味」「におい」から不安を感じる記述 …2 件
 - ・「水質による機器の故障」に関する記述が …4 件
 - ・「にごり」に関する記述が …2 件

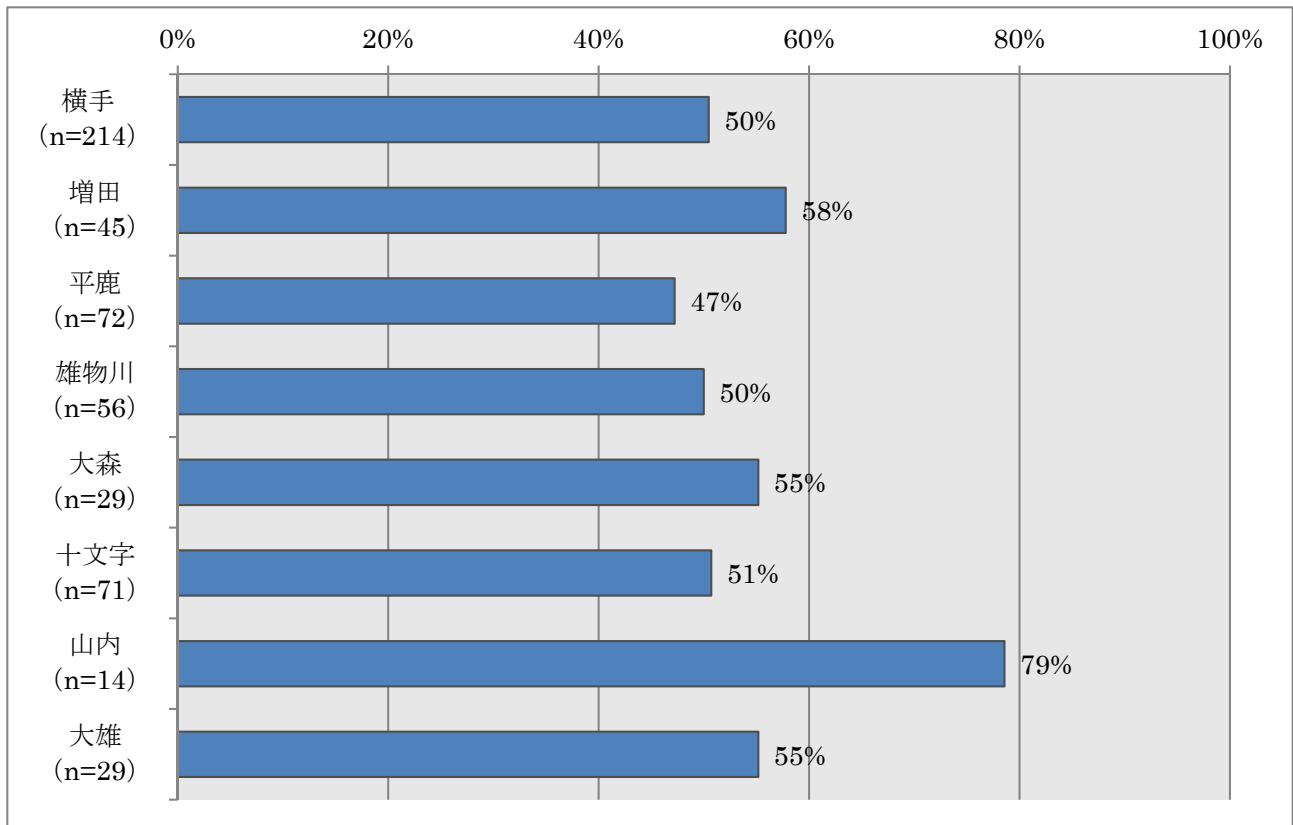
Q9 普段飲む水は、どうされていますか？



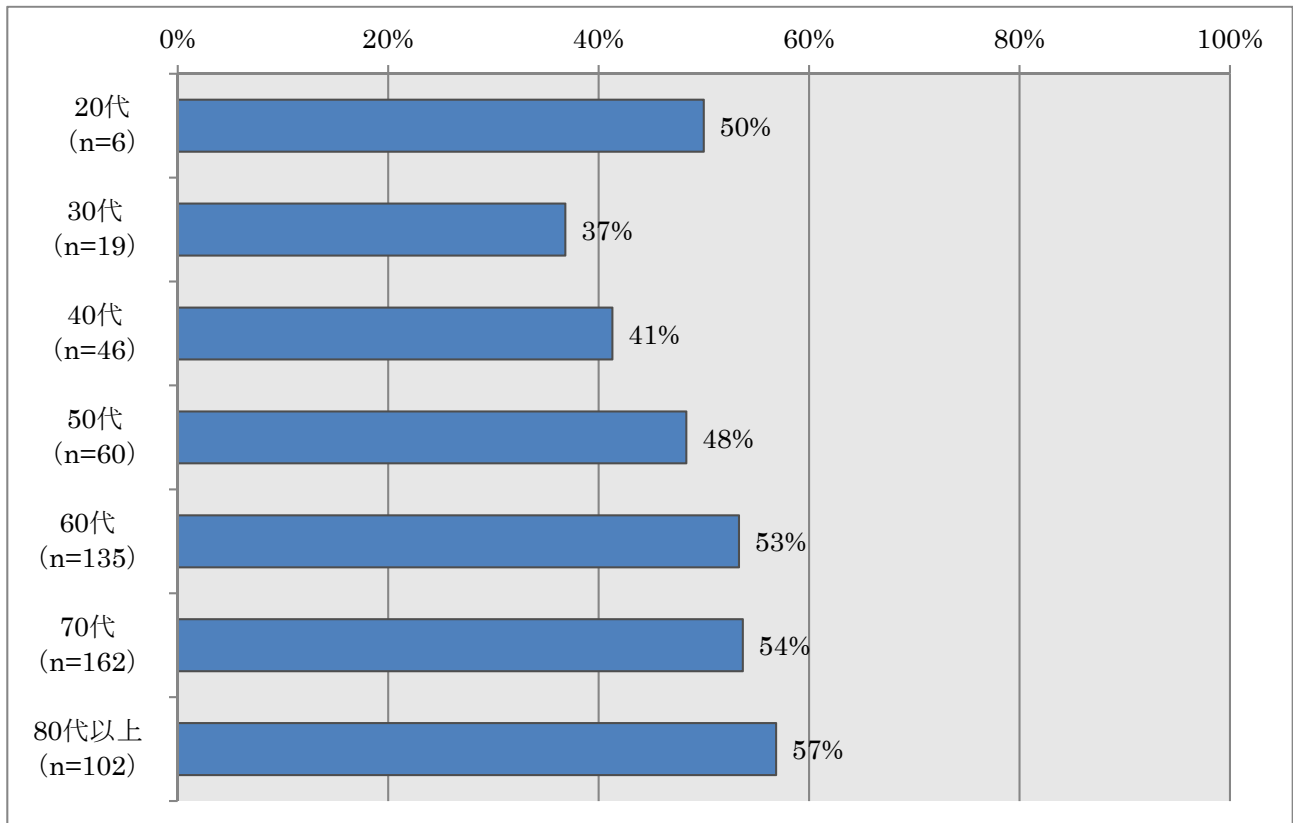
普段飲む水については、「水道水をそのまま飲む」が52%となり、令和3年度と比べると少し率が上がっています。

- ◆ 「その他」の主なものは次のとおり。
- ・ 井戸水、地下水、湧水の利用 …6件
- ・ ウォーターサーバー …3件

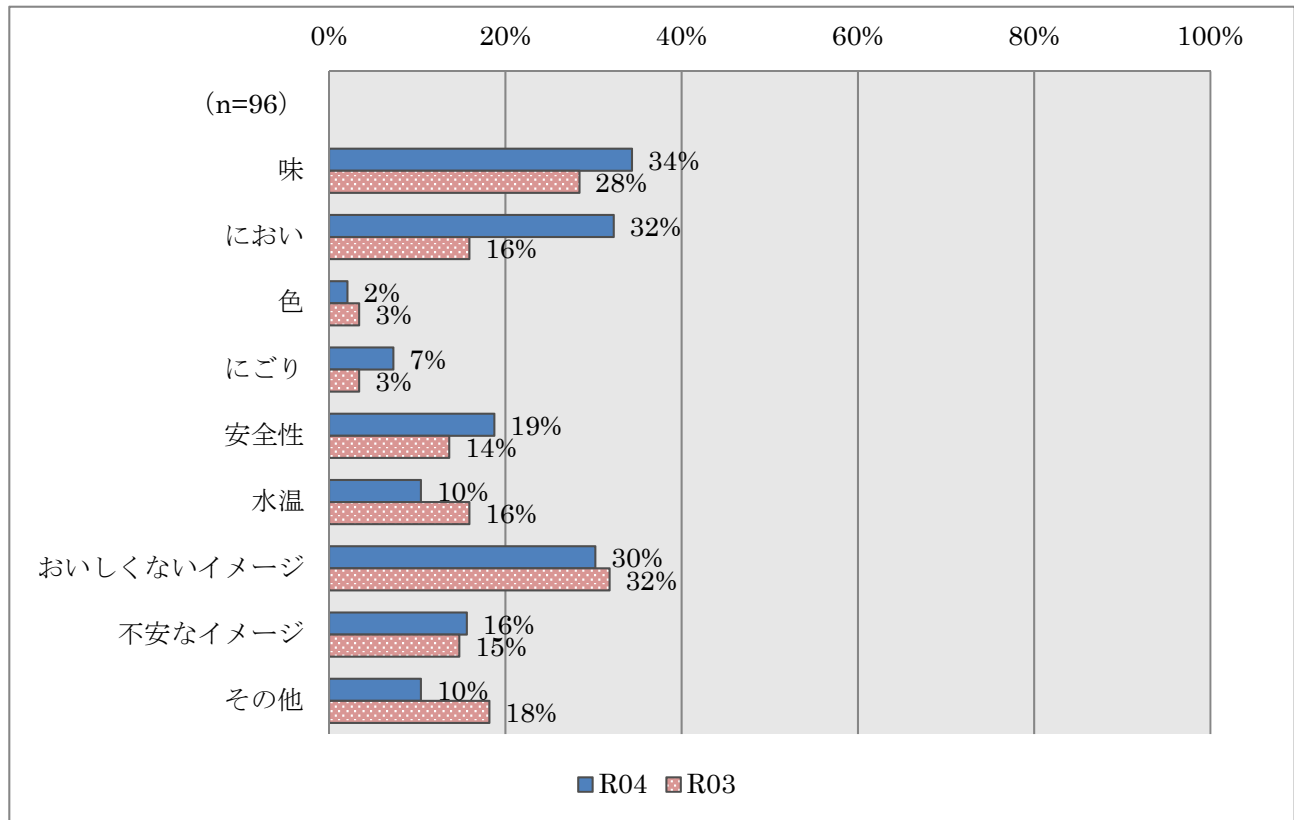
◇地域別に「水道水をそのまま飲む」と答えた方の割合をみると次のようになっています。



◇年代別に「水道水をそのまま飲む」と答えた方の割合をみると次のようになっています。



Q10 前記 Q9 の質問で「5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む」を選んだ方へおたずねします。あなたが水道水を飲まない理由はなんですか。次の中からいくつでも選んでください。（複数回答）



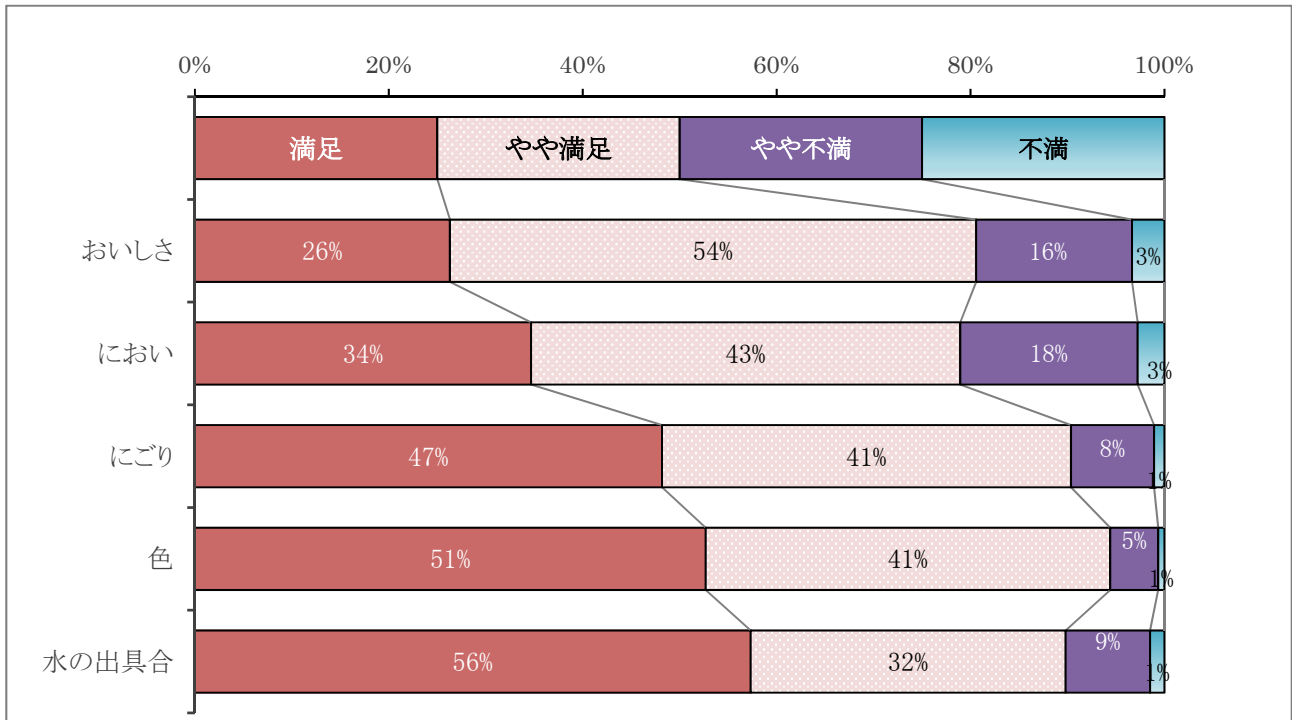
水道水を飲まない理由として、「味」(34%)、「におい」(32%)、「おいしくない」(30%)と回答した方が多くなりました。

令和3年度との比較では、「味」、「におい」、「にごり」、「安全性」、「不安なイメージ」の回答率が増加しています。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

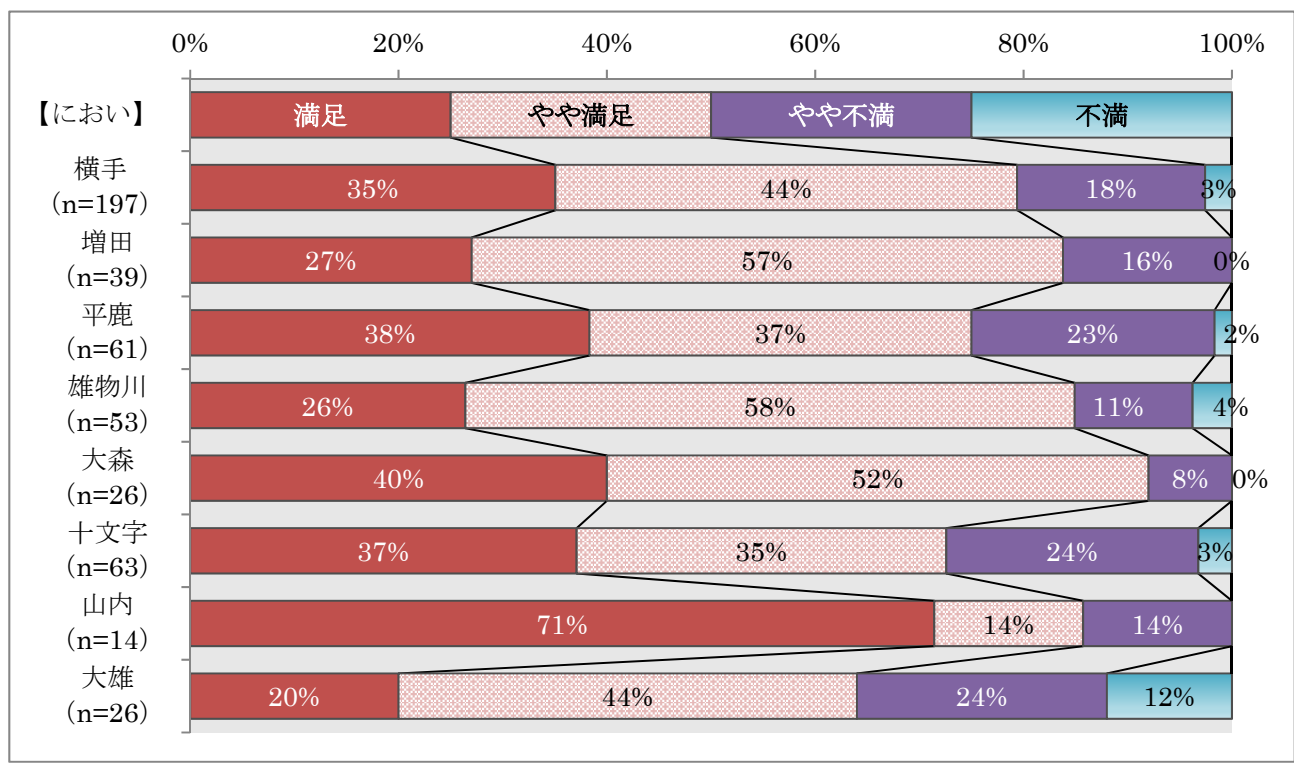
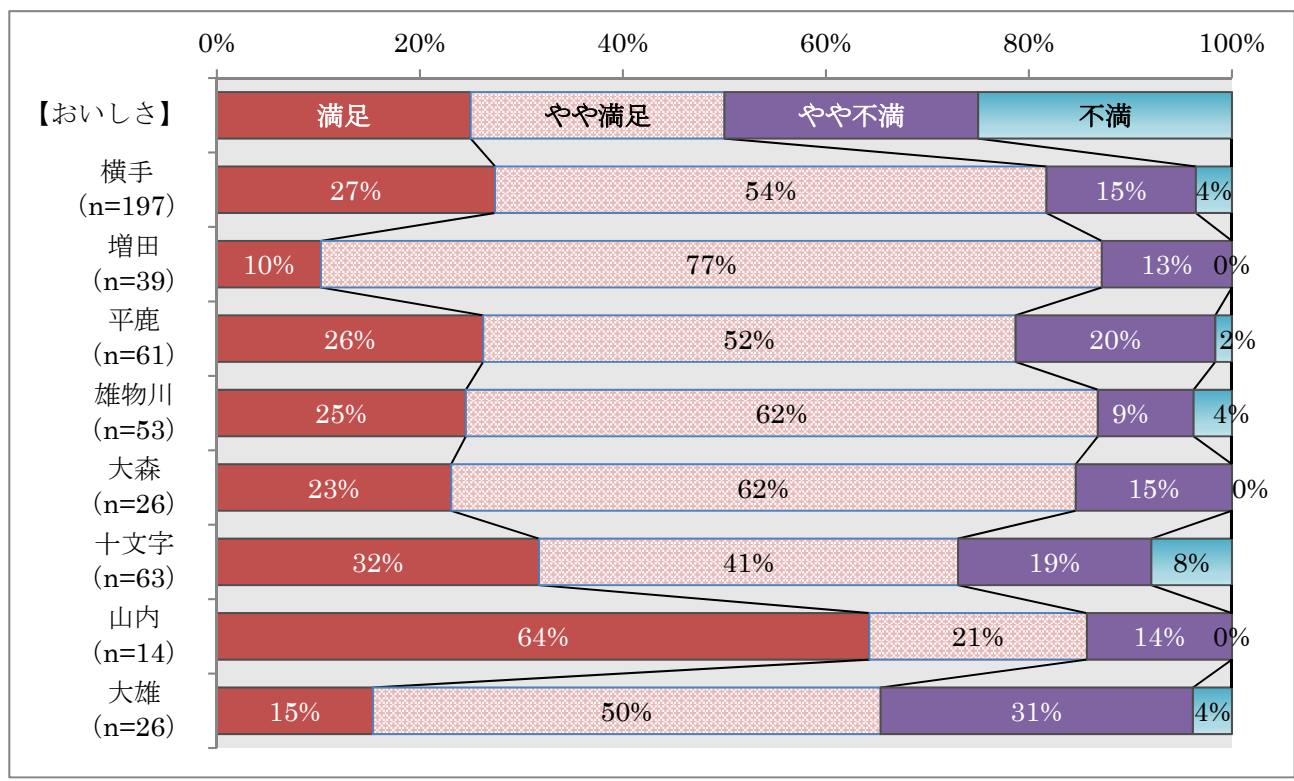
- ・ミネラルウォーターの方がおいしい
- ・水道管が古くなり水質が悪い
- ・水道水を飲む習慣がない
- ・家にいる時間が少ない
- ・水道水が体にあわない
- ・水道水がたまにごる
- ・利便性や水温
- ・特に理由はない

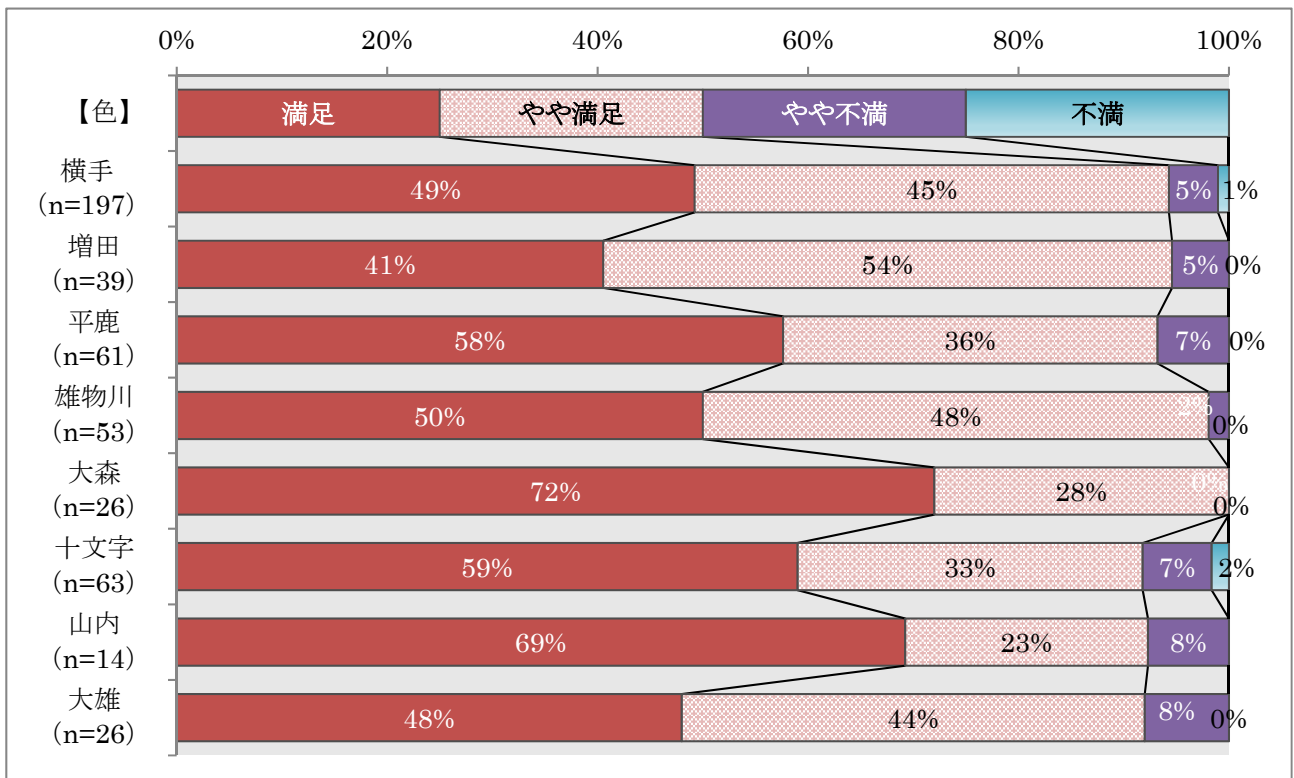
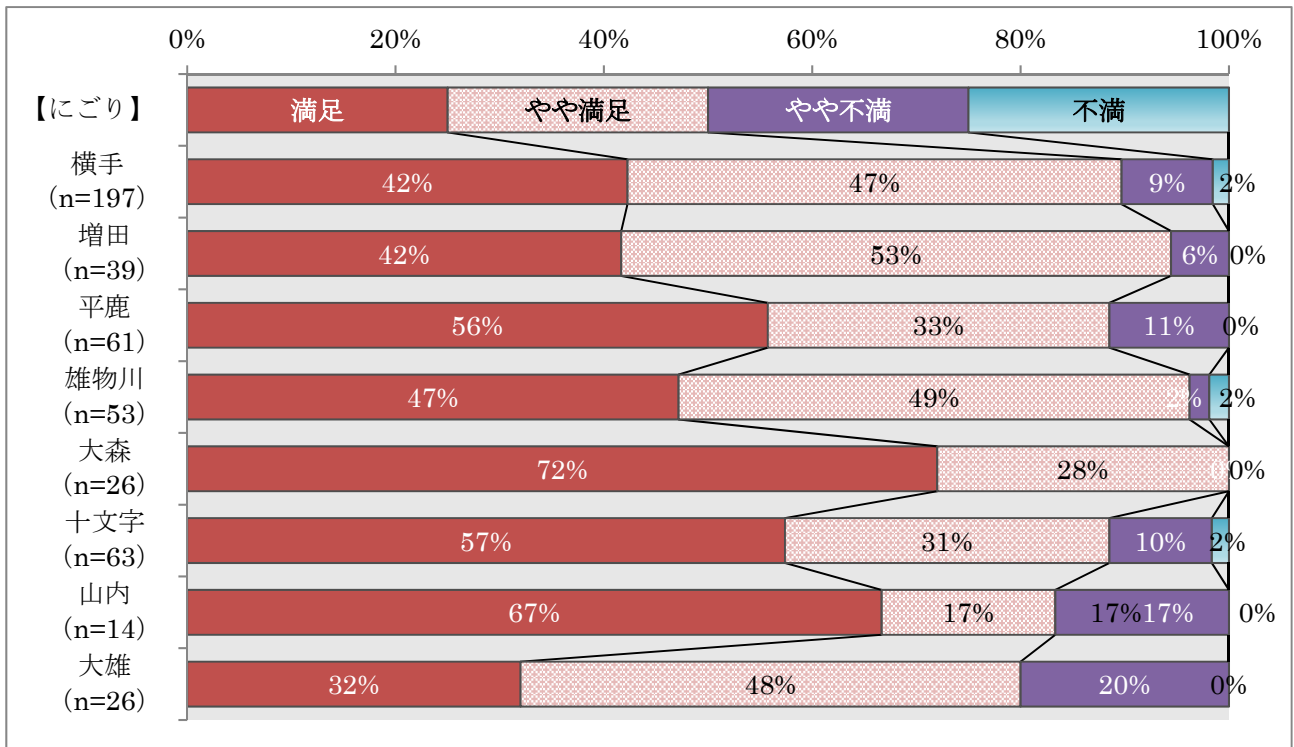
Q11 水道水について、どの程度、満足していますか？それぞれ1つずつ選んでください。

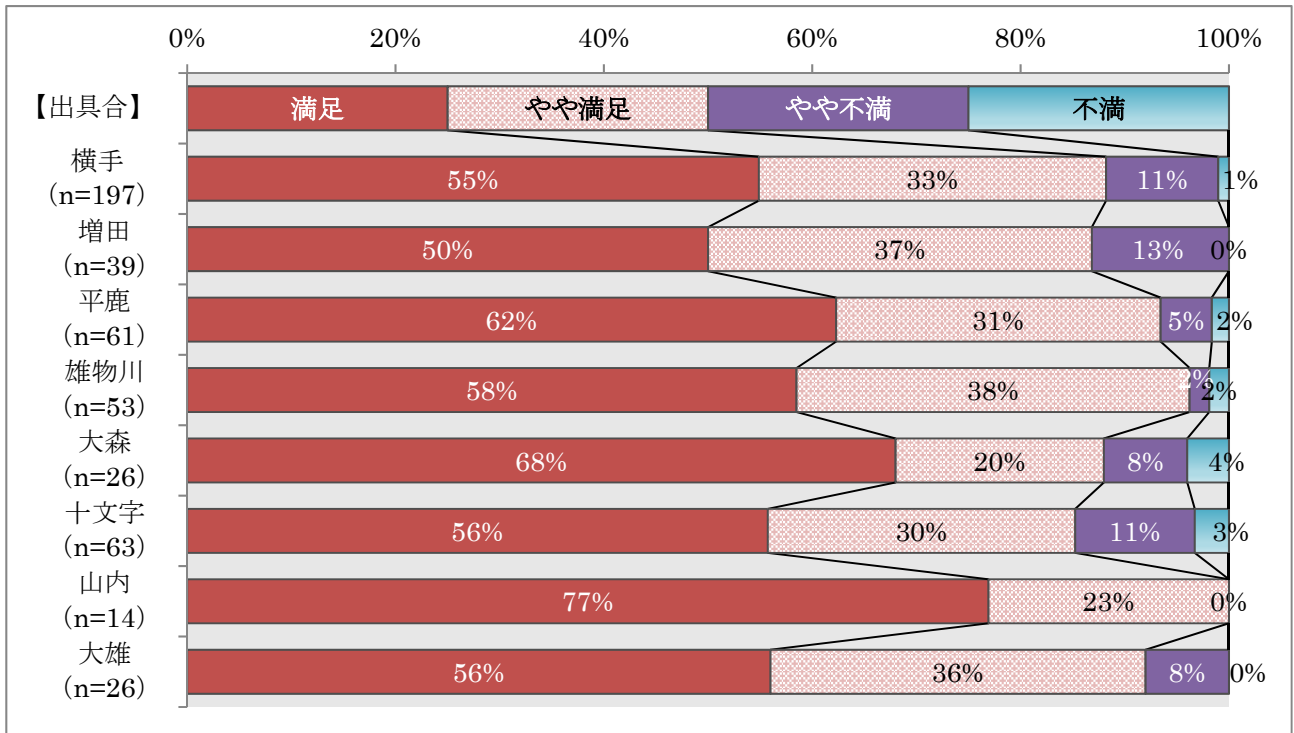


各項目について、全体の約8割の方に「満足」「やや満足」とご回答いただいておりますが、「おいしさ」「におい」を「満足」と答えた方は、他の項目と比べてやや少ない結果となりました。

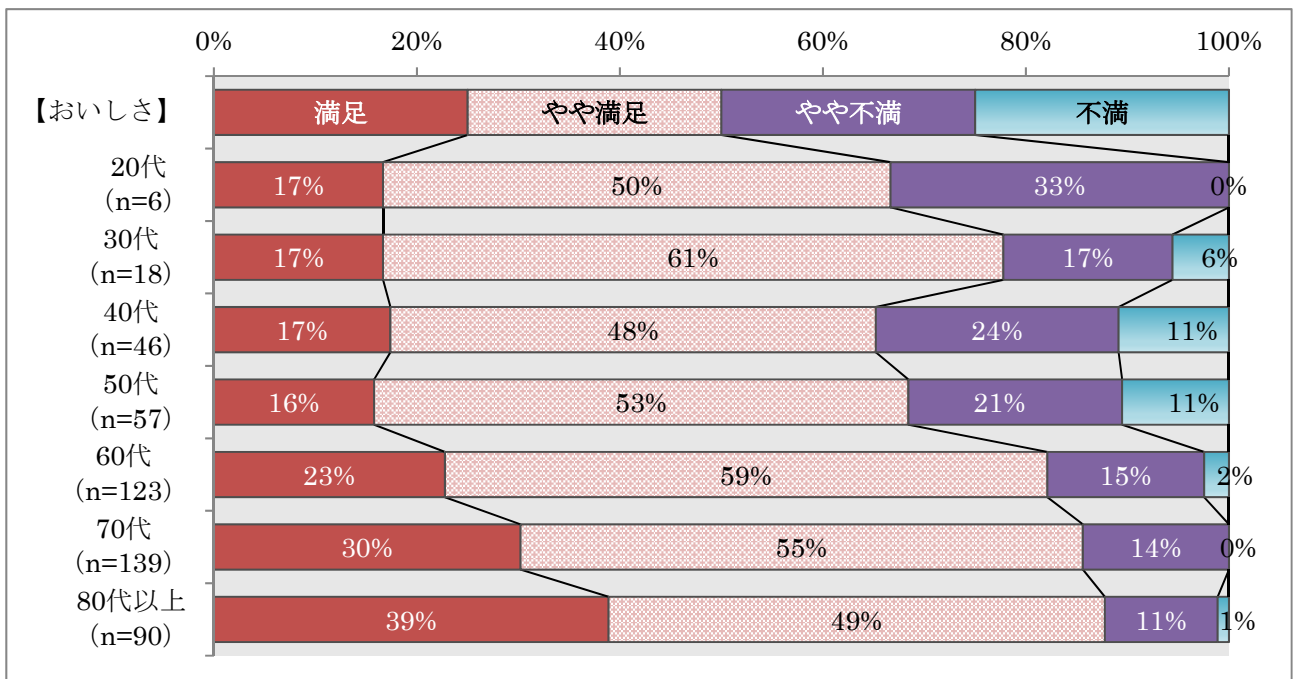
◇設問の【おいしさ】【におい】【にごり】【色】【水の出具合】の各項目の回答を地域別にみると次のようになっています。

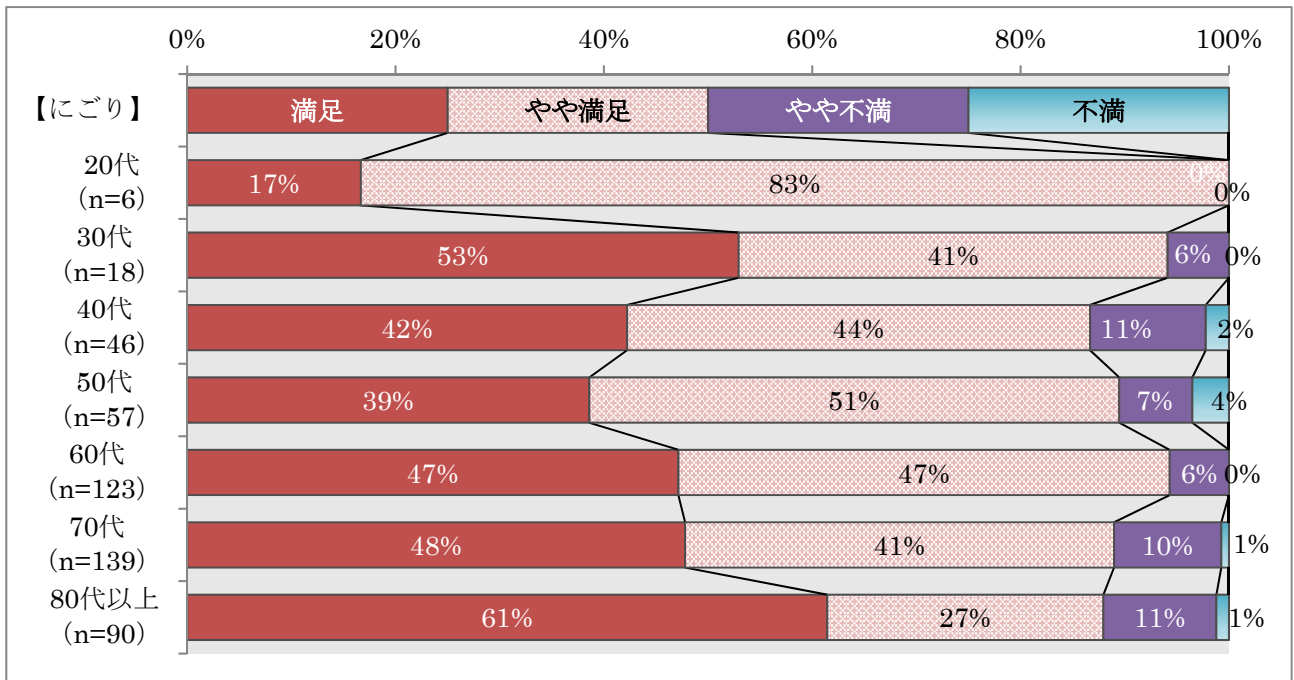
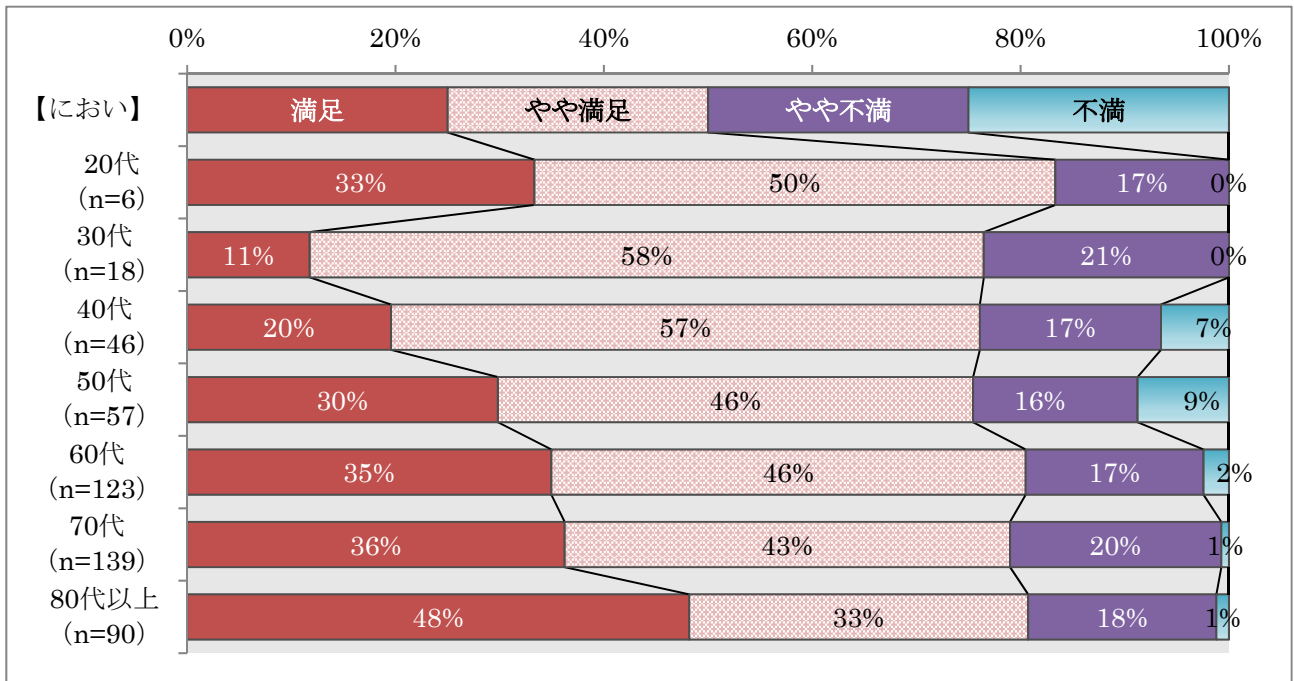


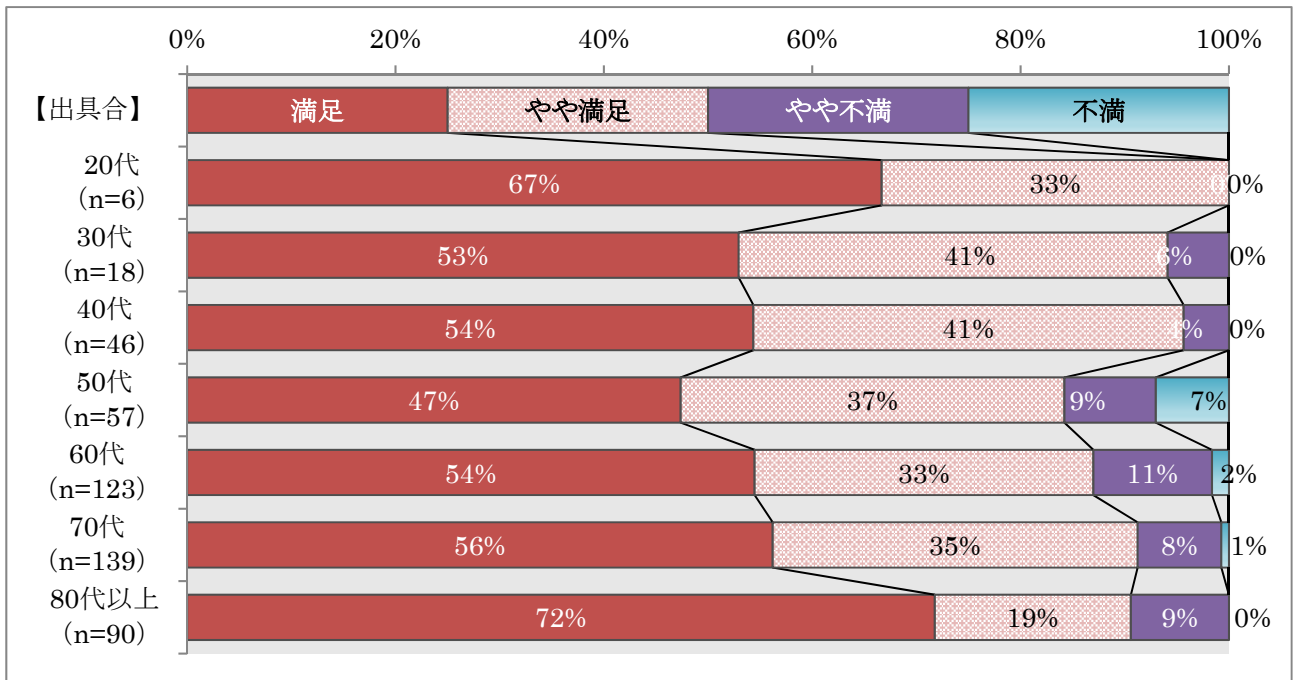
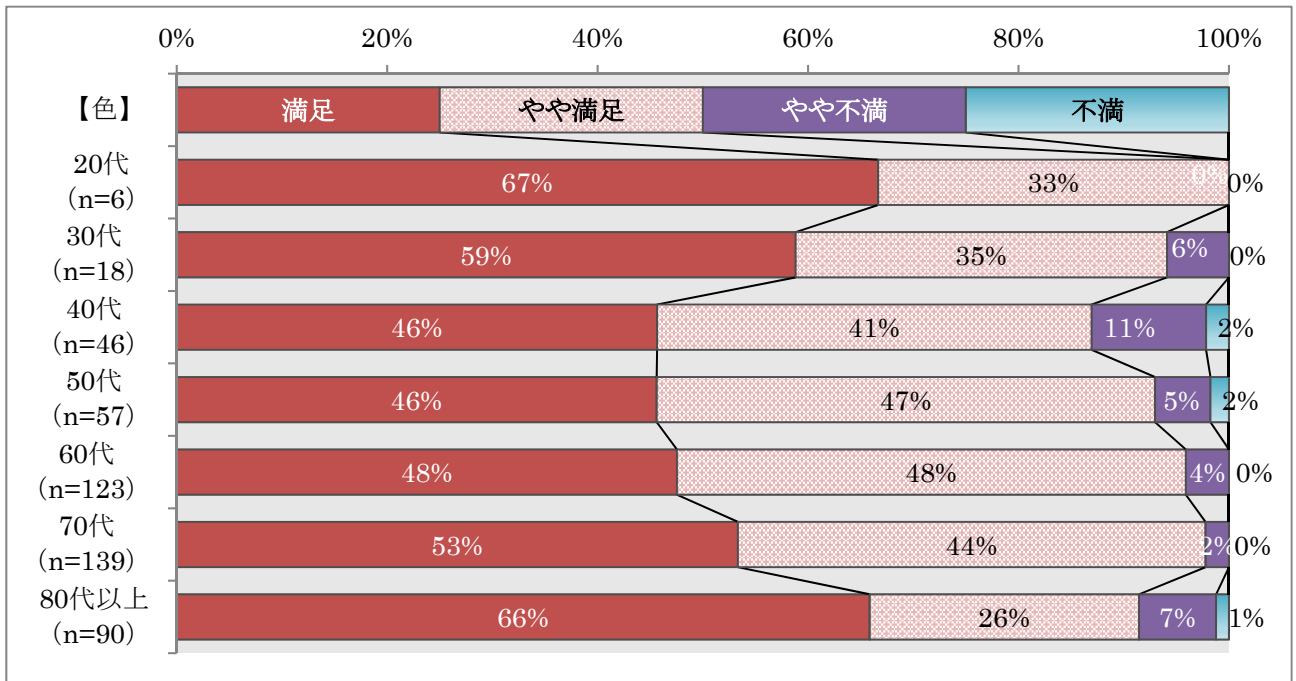




◇設問の【おいしさ】【におい】【にごり】【色】【水の出具合】の各項目の回答を年代別にみると次のようになっています。

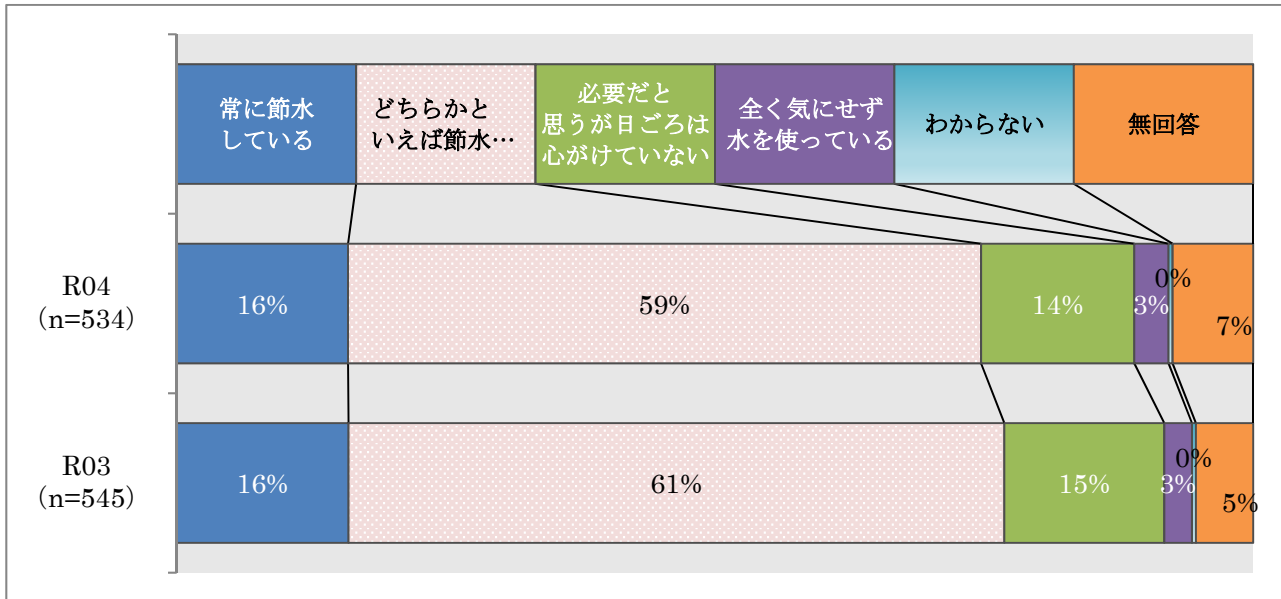






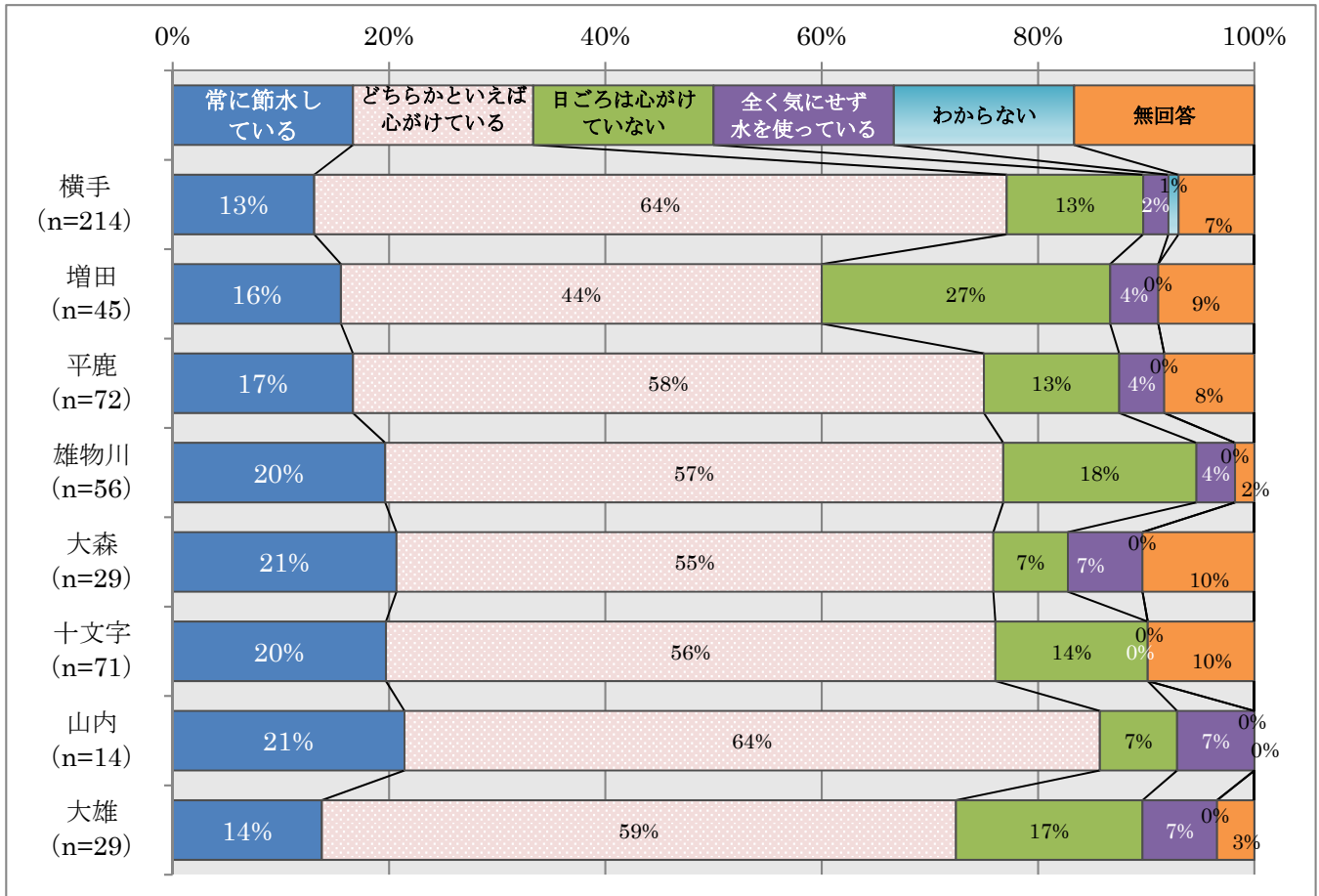
3. 節水について

Q12 あなたのご家庭では節水を心がけていますか？

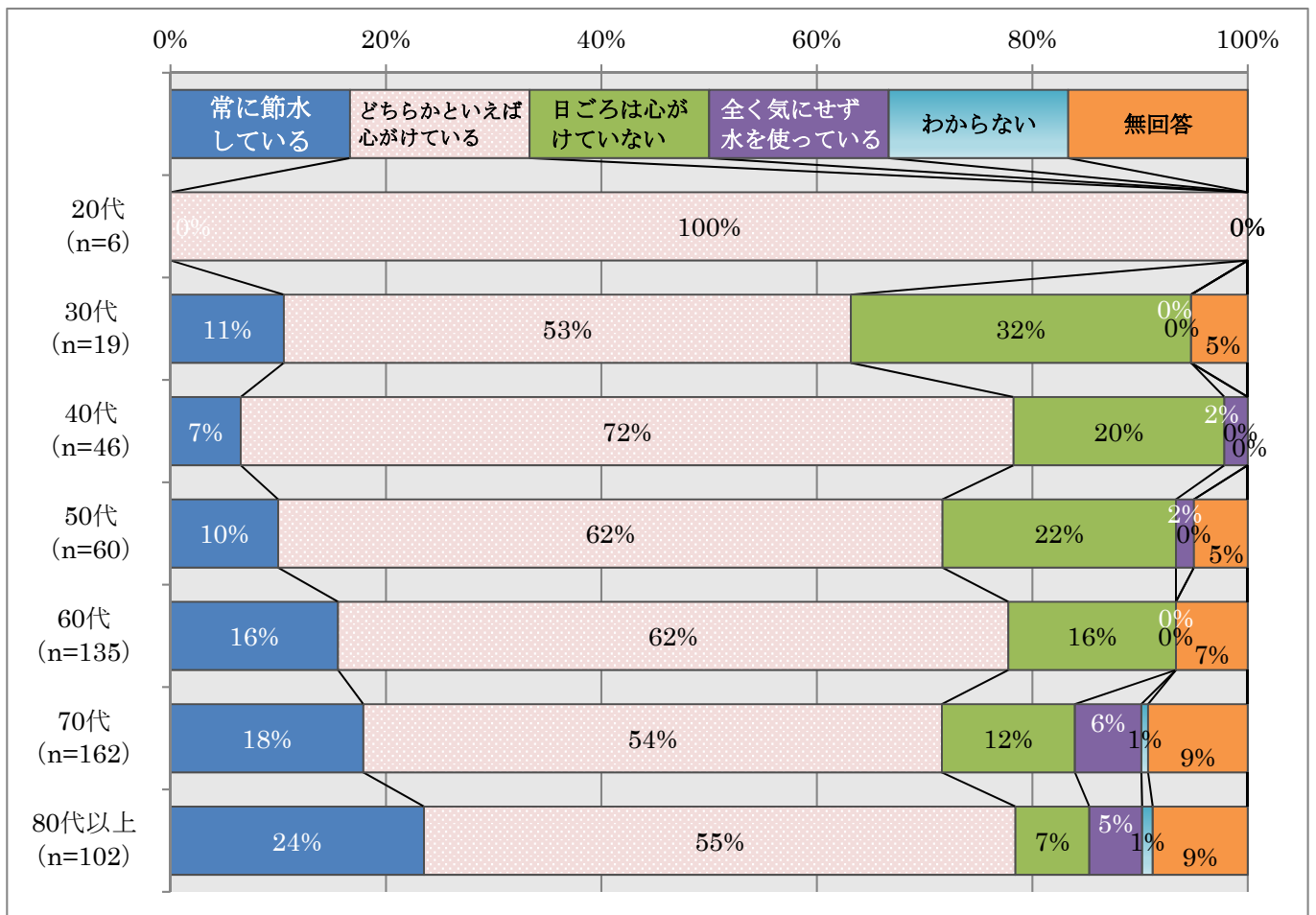


「常に節水している」「どちらかといえば節水を心がけている」と答えた方の割合が 75%となっています。節水の意識は令和 3 年度と比較し、僅かですが低下しています。

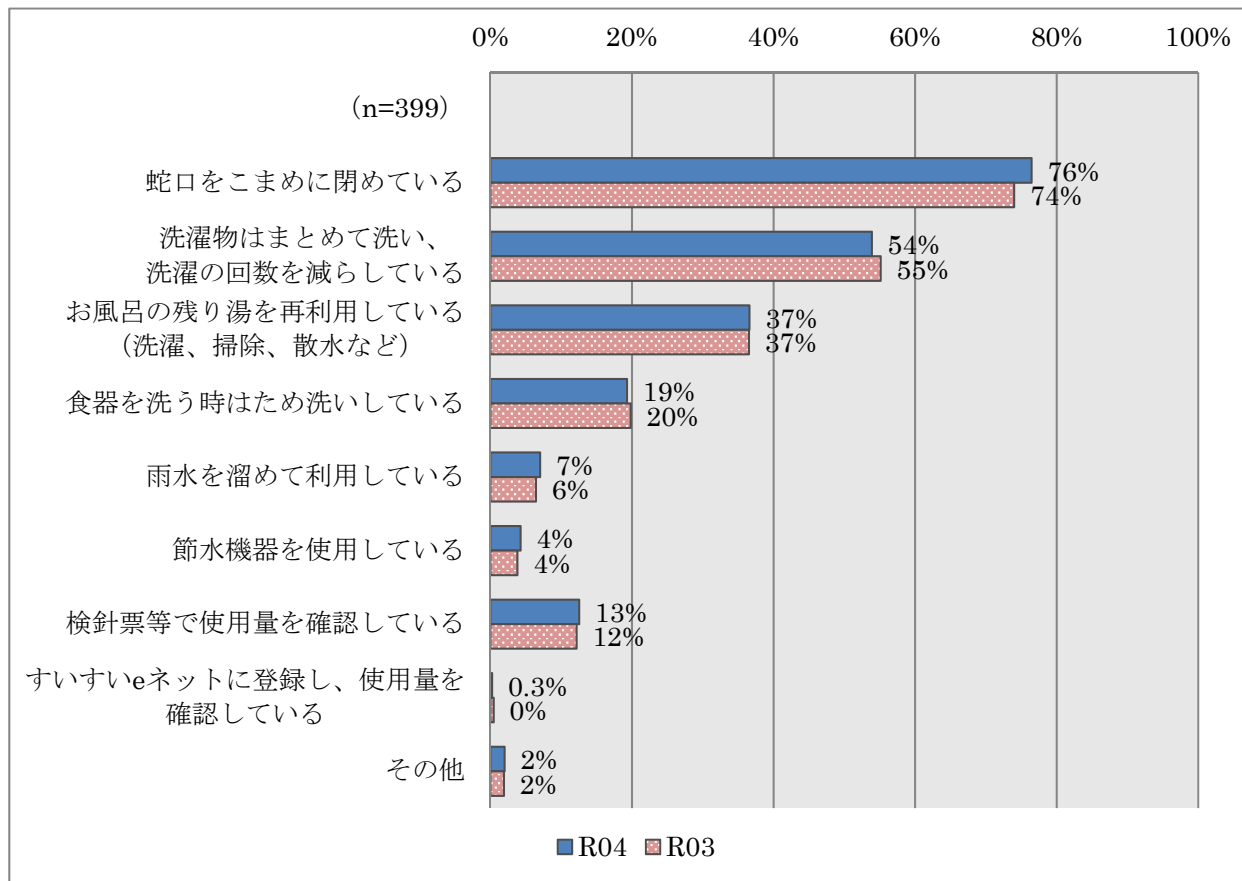
◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。



Q13 前記 Q12 の質問で、「1. 常に節水している」「2. どちらかといえば節水を心がけている」を選んだ方へ伺います。あなたのご家庭では、どのようにして節水していますか？（複数回答）

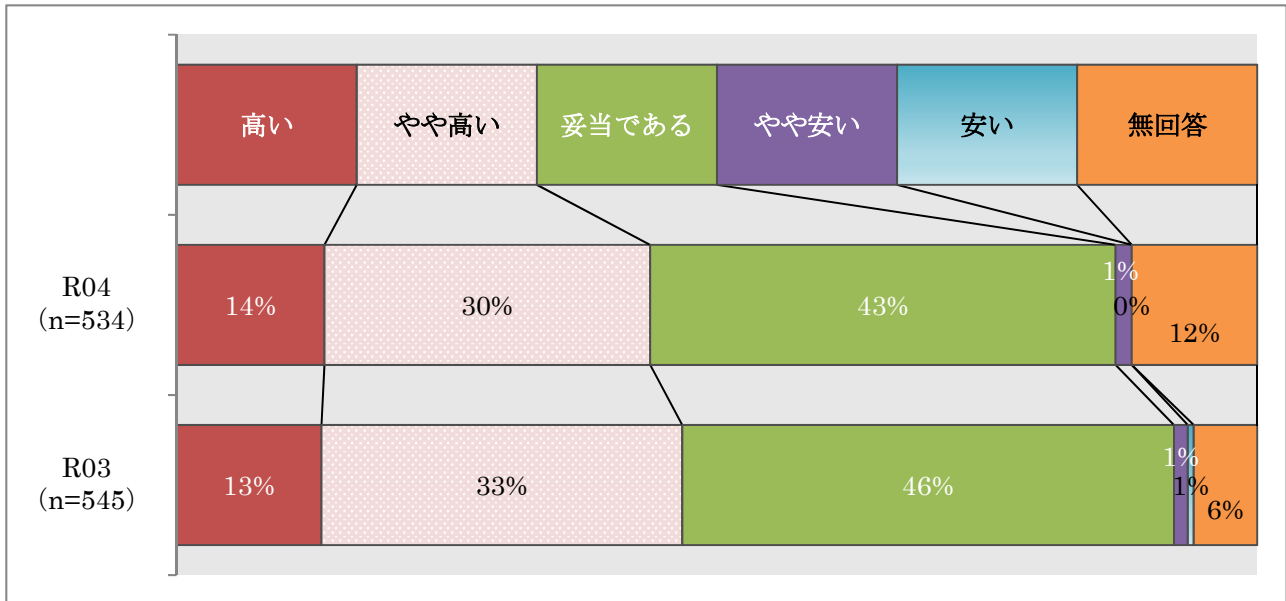


「常に節水している」「どちらかといえば節水を心がけている」と答えた方の節水方法については、「蛇口をこまめに閉めている」との回答が76%と最も多くなっています。

これに続き、「洗濯物はまとめて洗い、洗濯の回数を減らしている」「お風呂の残り湯を再利用している」と回答した方が多くなりました。

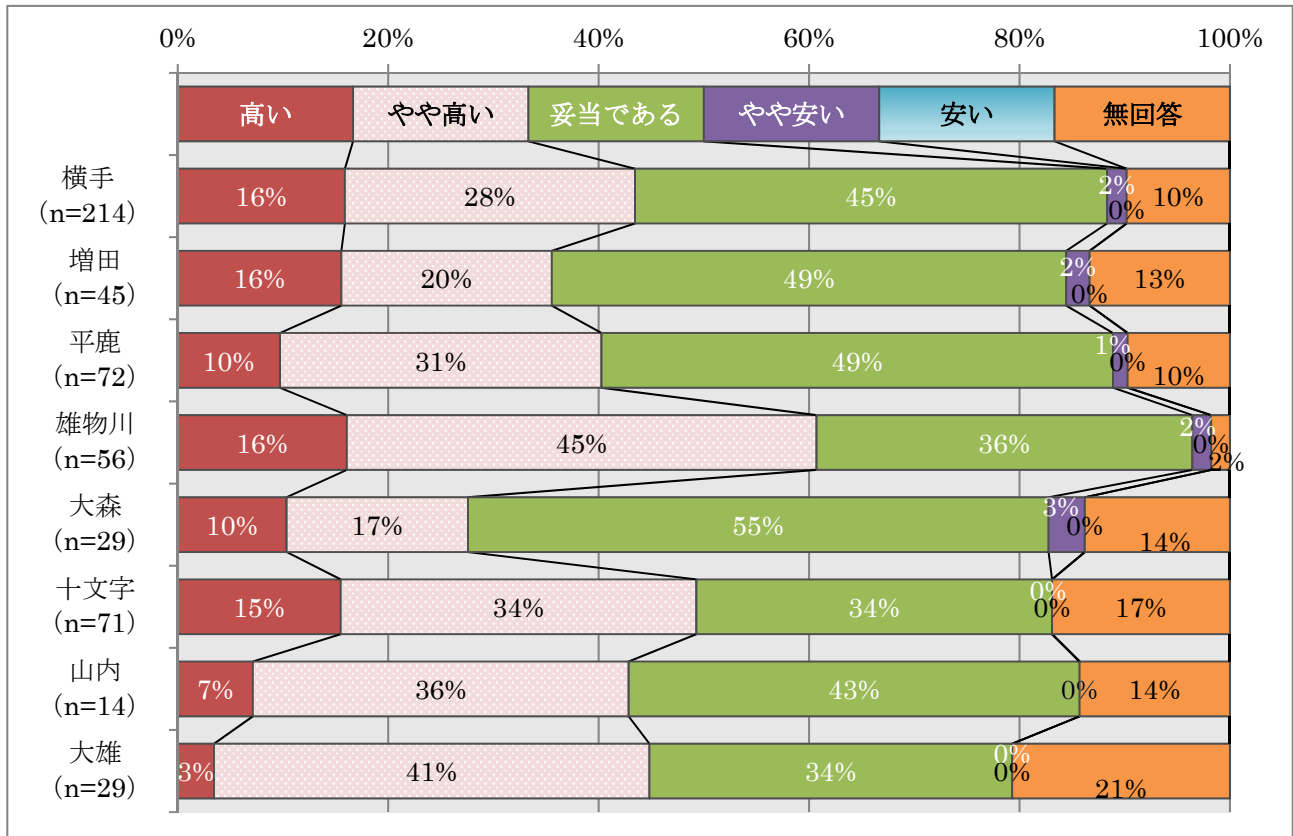
4. 水道料金について

Q14 現在の水道料金についてどのようにお考えですか？

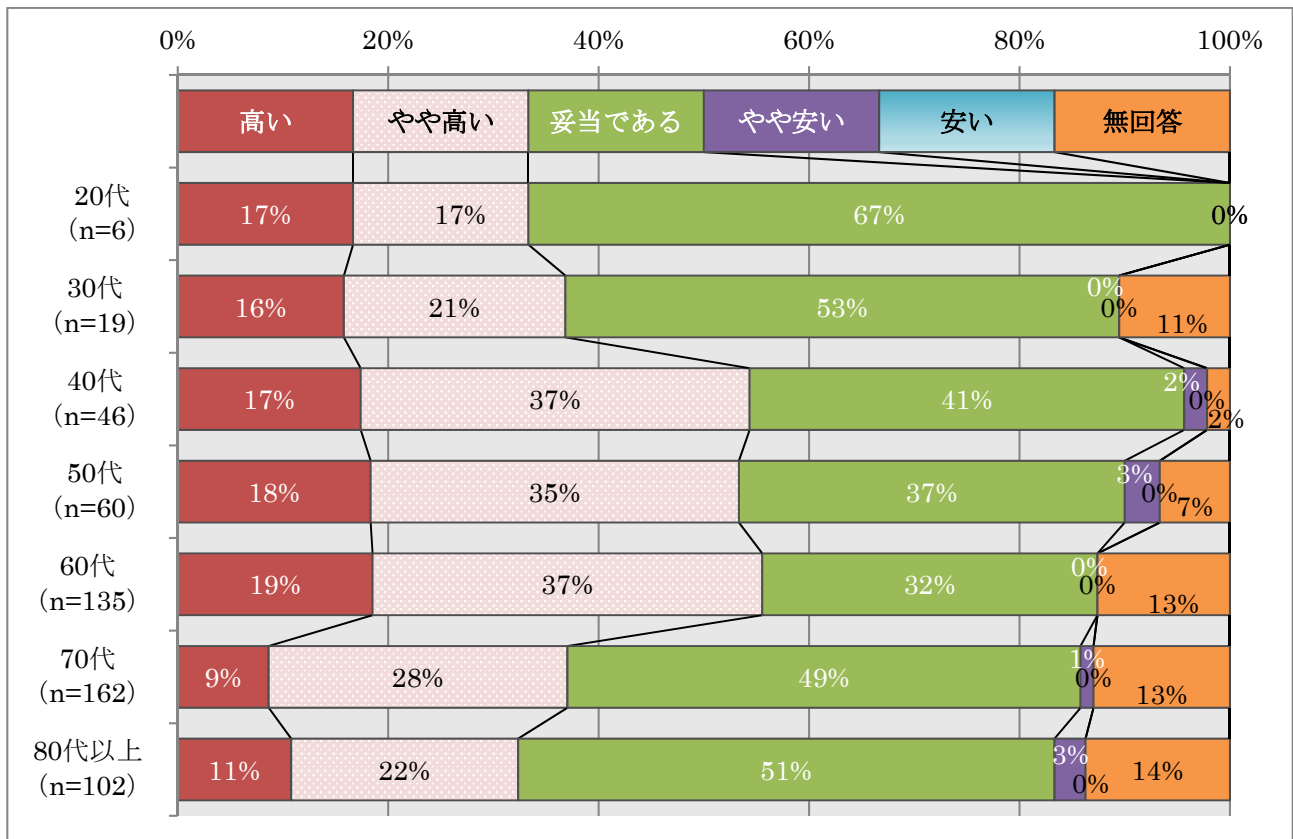


令和 3 年度と比較し、「やや高い」「妥当である」「安い」の回答割合が僅かずつ減少している一方、当該設問について「無回答」の割合が増加する結果となりました。

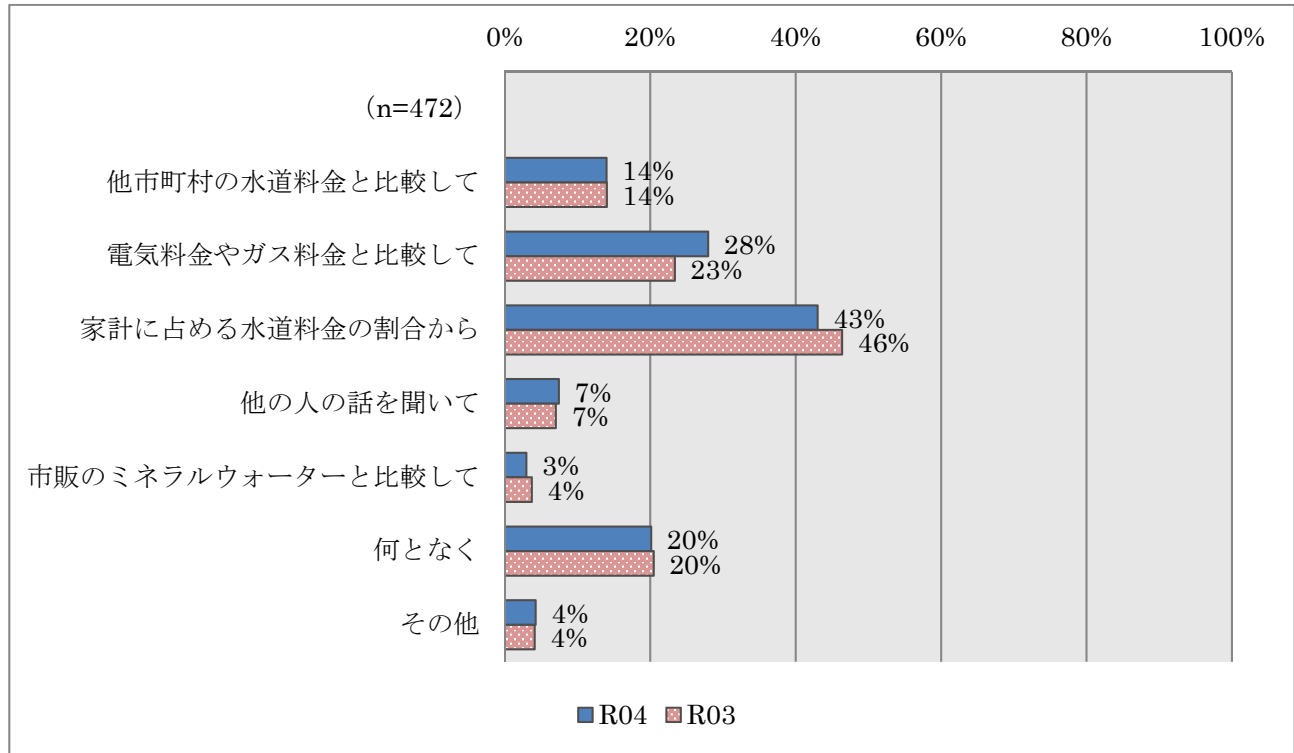
◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。

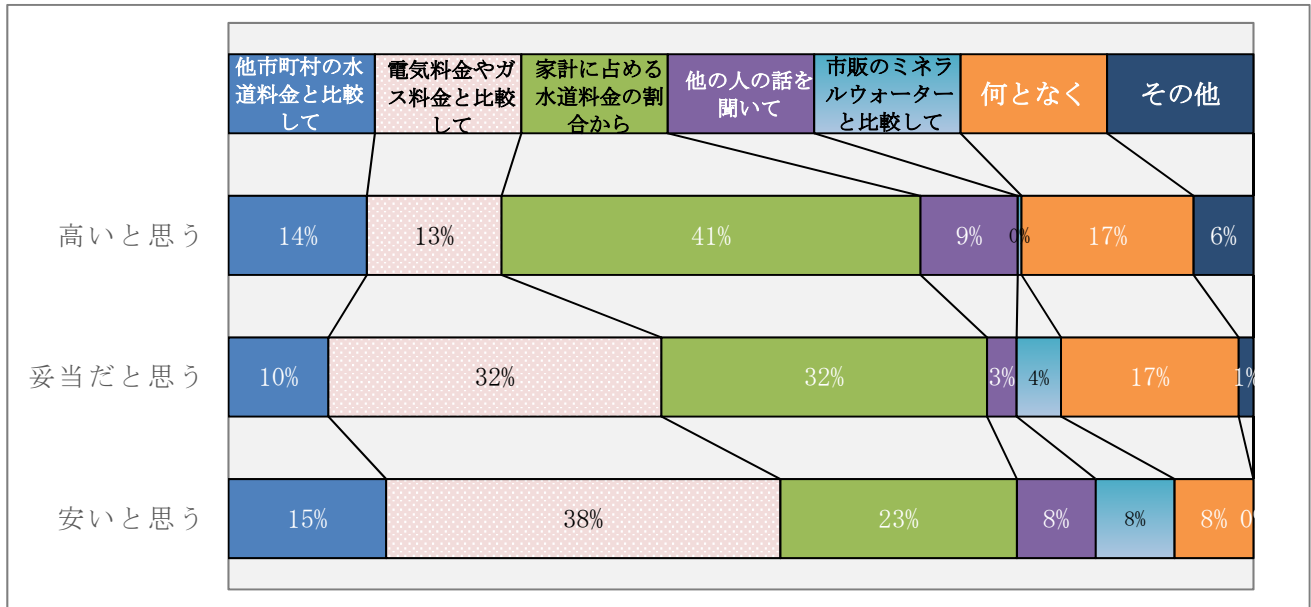


Q15 あなたはどのような理由で前記 Q14 の回答をされましたか。次の中からいくつでもお選びください。(複数回答)



「家計に占める水道料金の割合から」と回答する方の割合が43%と高くなっています。次いで、「電気料金やガス料金と比較して」の回答割合が高くなっており、令和3年度との比較で増加しています。その他の項目については前年度と同じような回答割合となりました。

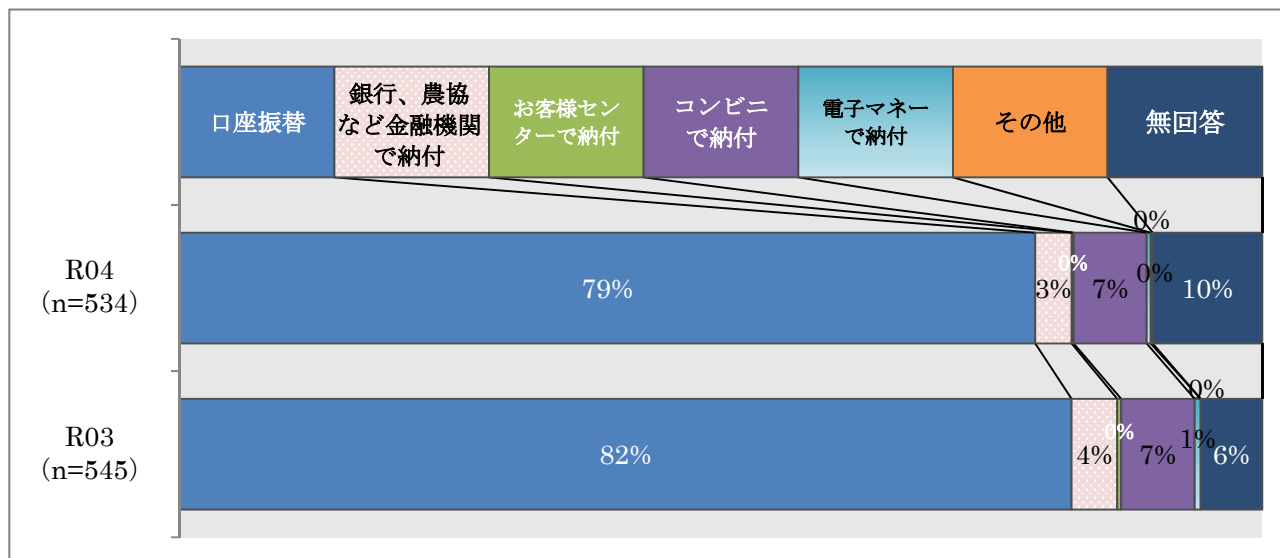
◇ご意見別にみると次のようになっています。



◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

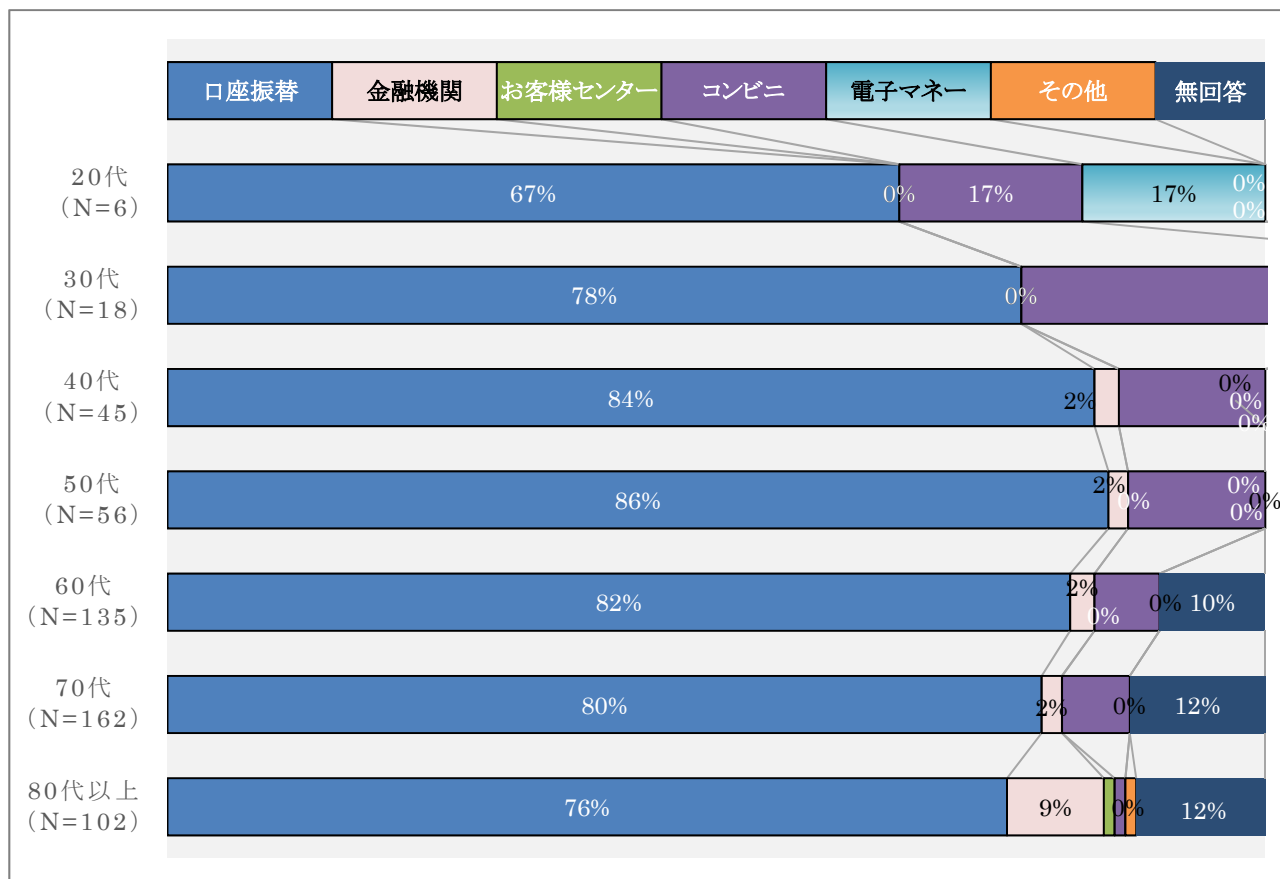
- ・集落（組合）水道と比較して高い
- ・山内地区は原価が安いことを考えると水道料金は高い
- ・市町村合併をしてから高くなった
- ・水道使用量が下水道使用量にもかかってくるので高い
- ・何をもって基本料金ができたのか分からないが高い
- ・全国の他市町村と比較して高い
- ・アンケート用紙に記載の【参考（標準的な1か月分の水道料金）】と比較すると妥当
- ・アンケート用紙に記載の【参考（標準的な1か月分の水道料金）】と比較すると高い
- ・必要最低限で使用しても使用する量が多いため高く感じる
- ・使用量からすると高い
- ・必需品なので安くしてほしい
- ・理由はわからないが妥当
- ・新市になってから他の旧市町村の経費も肩がわりになっているので高くなった
- ・東日本大震災以降に水道管が毎年壊れる
- ・生きていくのに絶対必要な水を高価にしないでほしい

Q16 現在、水道料金はどのような方法でお支払いいただいておりますか？



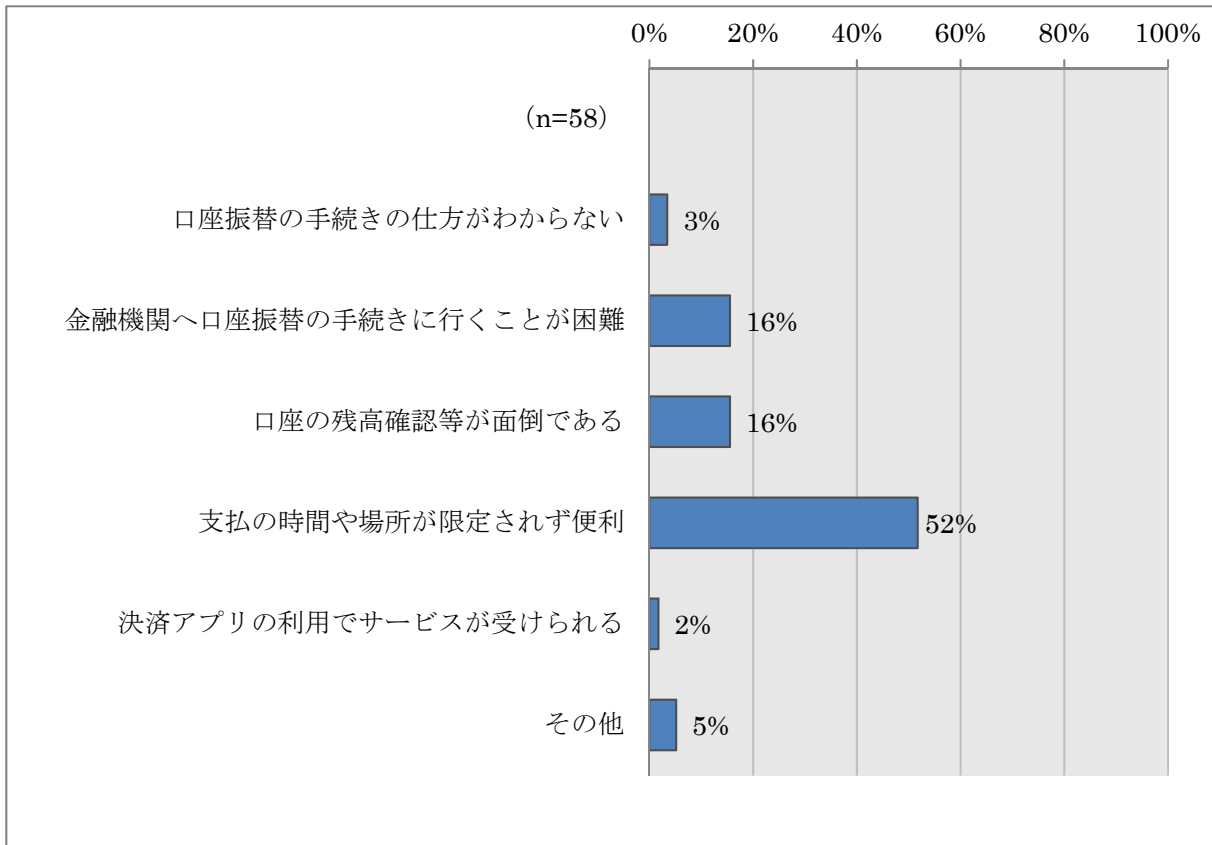
79%の方に「口座振替」を選択いただいています。

◇年代別にみると次のようになっています。



「口座振替」の選択割合が全体としては多くなっていますが、20代、30代、80代以上では80%を下回る結果となっています。代わりに20代、30代では「コンビニ」や「電子マネー」、80代以上では「金融機関」の選択割合が目立っています。

Q17 前記 Q16 の質問で「1. 口座振替」以外を選んだ方へ伺います。選択された納付方法を利用されている理由を選んでください。(複数回答)

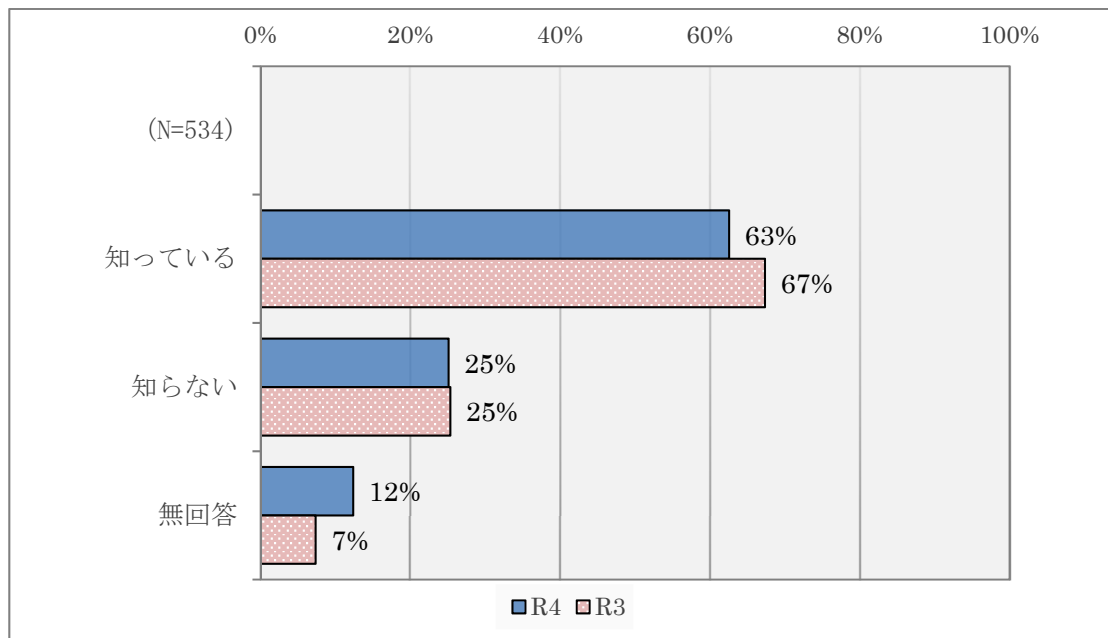


◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

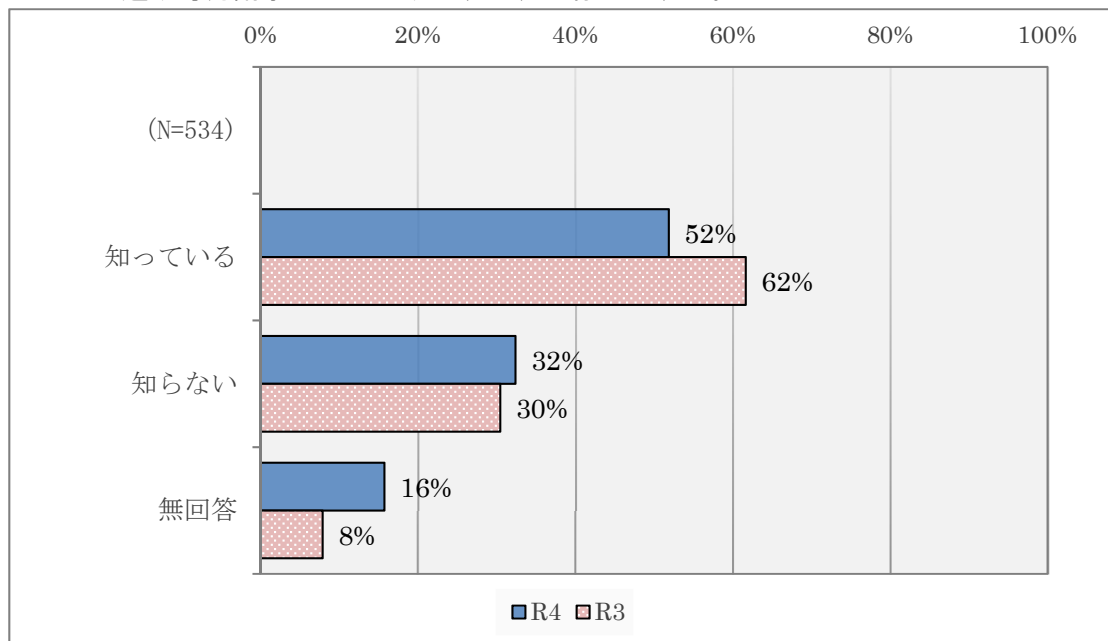
- ・口座振替にしようと思ってまだしていない
- ・下水処理の関係で異議があるから

5. 水道事業について

Q18 令和3年5月から水道などのメーター検針と請求を、原則「毎月」から「2か月に1回(隔月)」に変更しておりますが、ご存じですか。

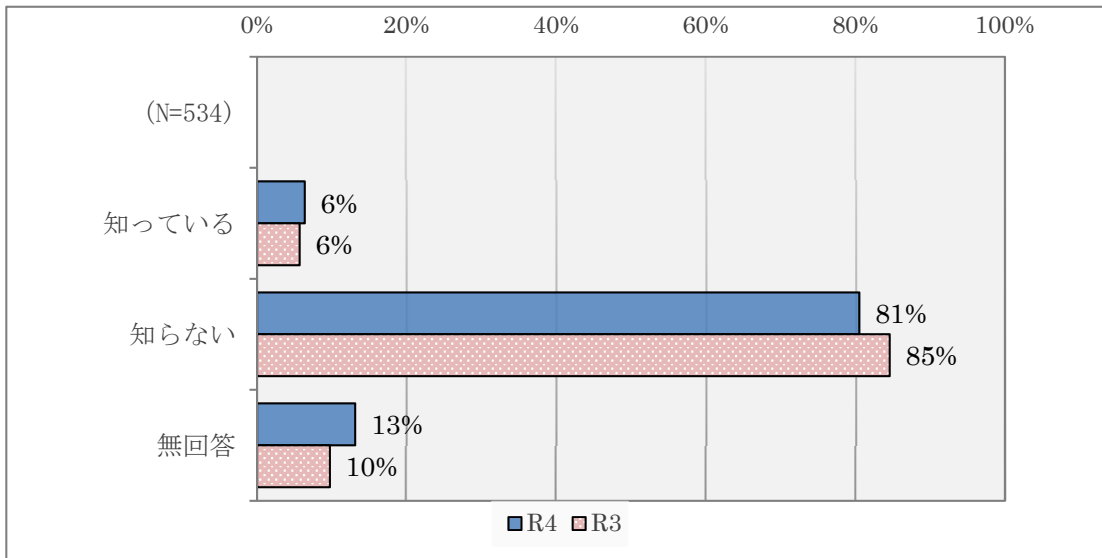


Q19 納付書によるお支払いの場合は、2か月分を一度にお支払いいただいておりますが、口座振替の場合は、これまで通り毎月請求としておりますが、ご存じですか。



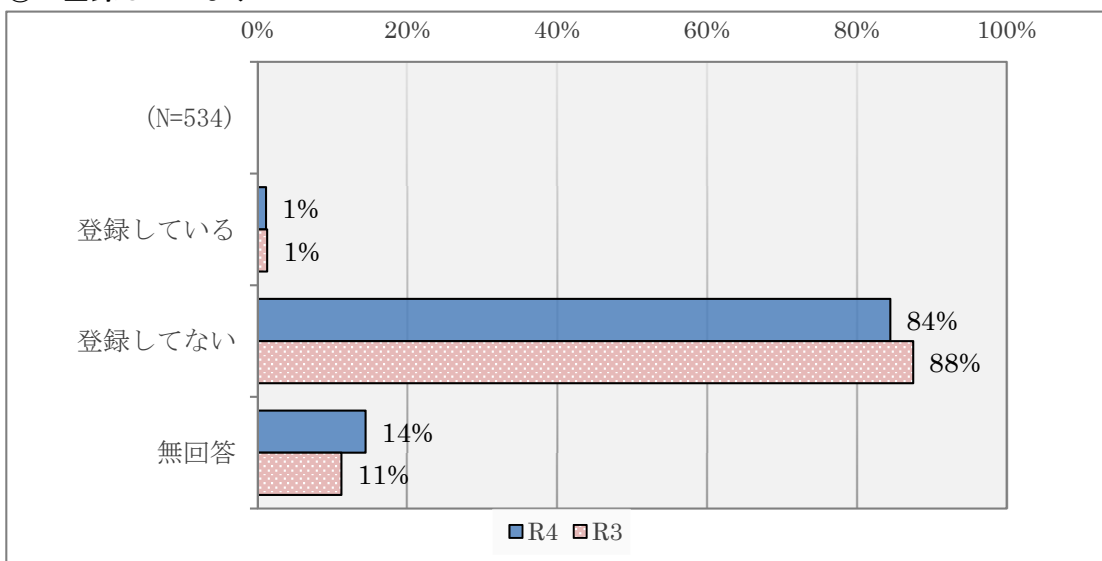
Q20 インターネットで過去の水道使用量も含めた使用量・料金の確認ができる『すいすい e ネット』についておたずねします。該当する番号を選んでください。

① 知っていますか



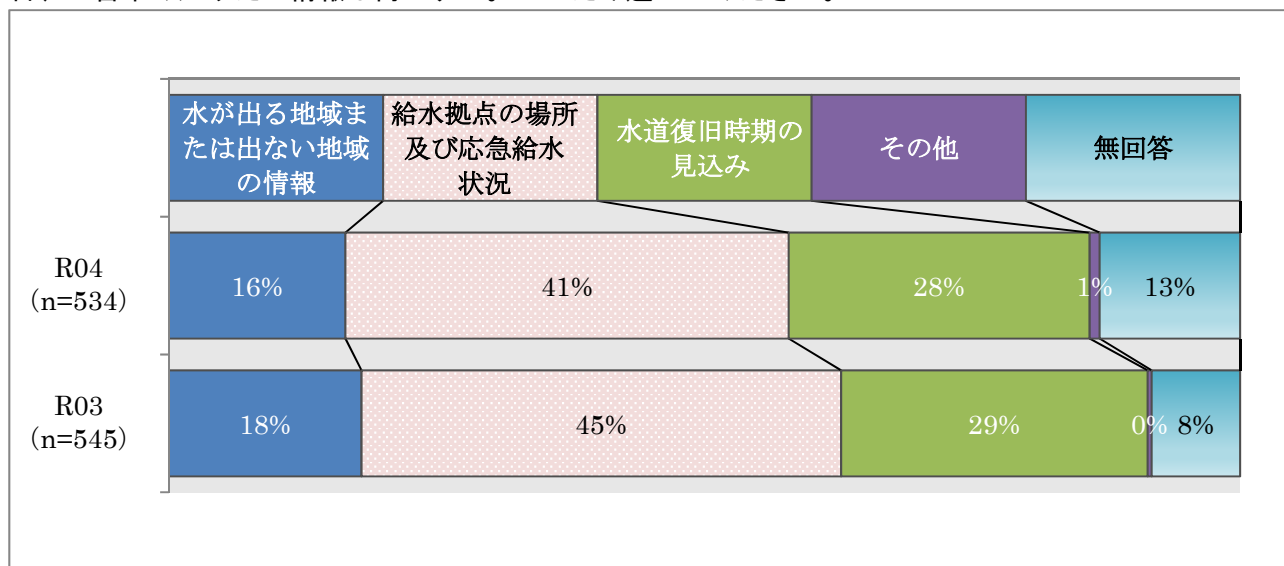
当該サービスの認知度は依然として低い状況にあります。引き続き周知の徹底に努めます。

② 登録していますか



6. 災害対策について

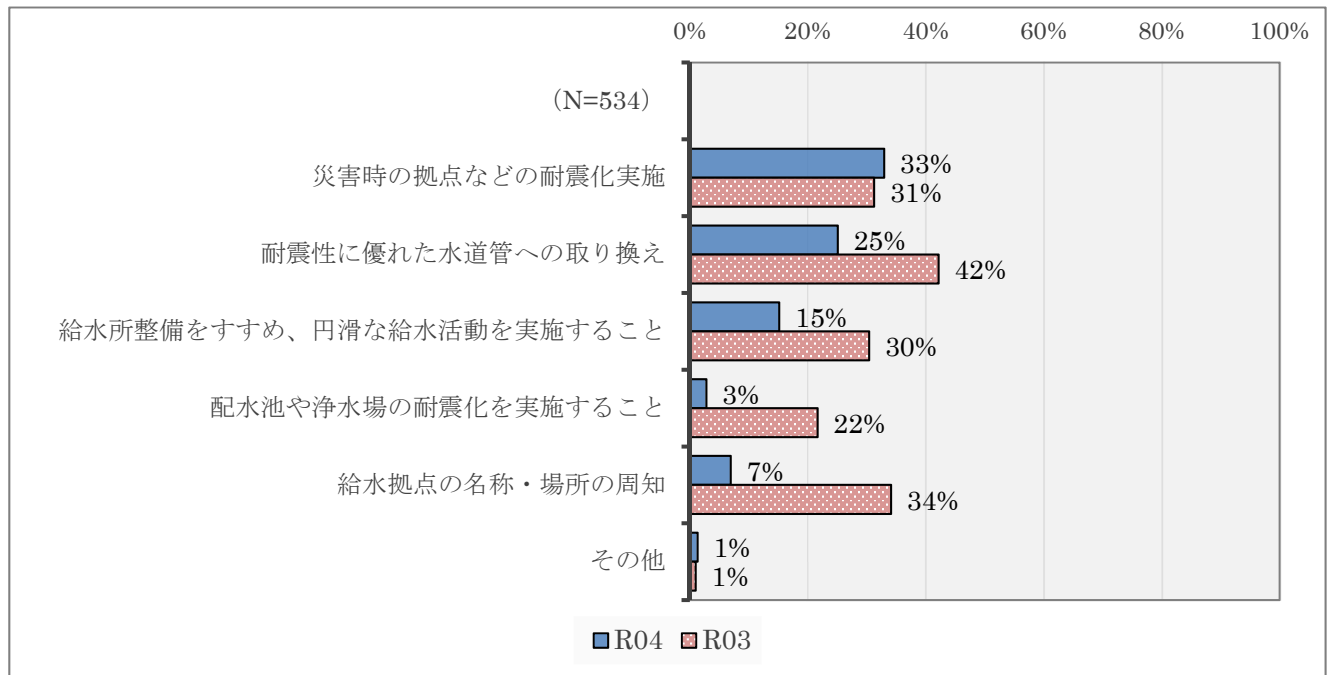
Q21 大規模災害発生時には一時的な断水が生じる可能性が非常に高いと予想されます。このような場合、一番早く知りたい情報は何か。1つだけ選んでください。



◆ 「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・一人暮らしで足腰が悪く、給水車が来ても遠くて行けない
- ・井戸水の場所

Q22 今後、水道事業で重点的に力を入れてほしい災害対策は何ですか。(複数回答可)

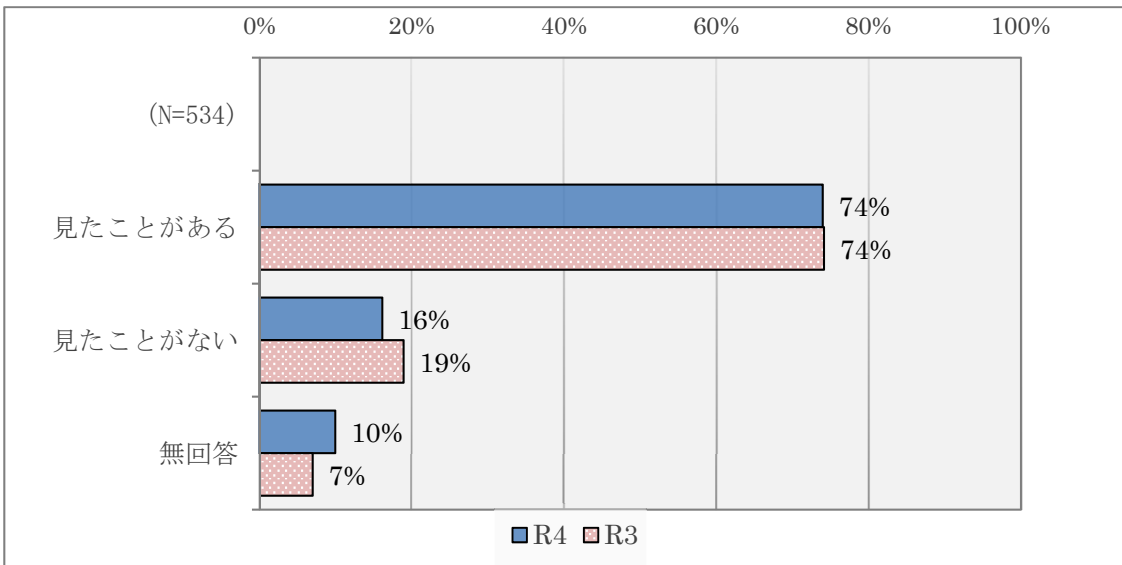


◆「その他」に記載の内容は次のとおり

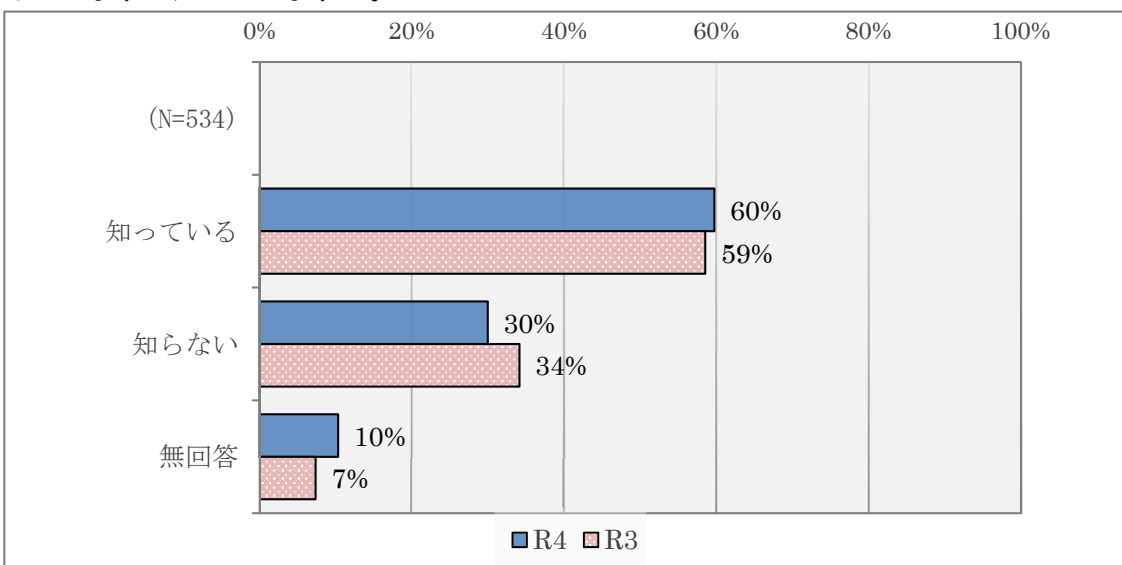
- ・「給水拠点の名称・場所の周知」は予算もかからないので、普段からやっていた方がよい
- ・3.11（東日本大震災）のとき、「朝倉公民館で水がある」という情報を橋の上で何回も放送すればいいのに、車で走りながら行っていた。お年寄りではこれでは分からないのでは。
- ・川やダム等に頼らず、地下水を主水源とする
- ・上記の全ての項目を行うべき
- ・最良の方策をとること
- ・安定価格と安定供給
- ・分からない

7. 広報活動について

Q23 水道事業に関するお知らせについて、『水道だより』を年2回発行し、加入世帯にお配りしておりますが、ご覧になったことはありますか。

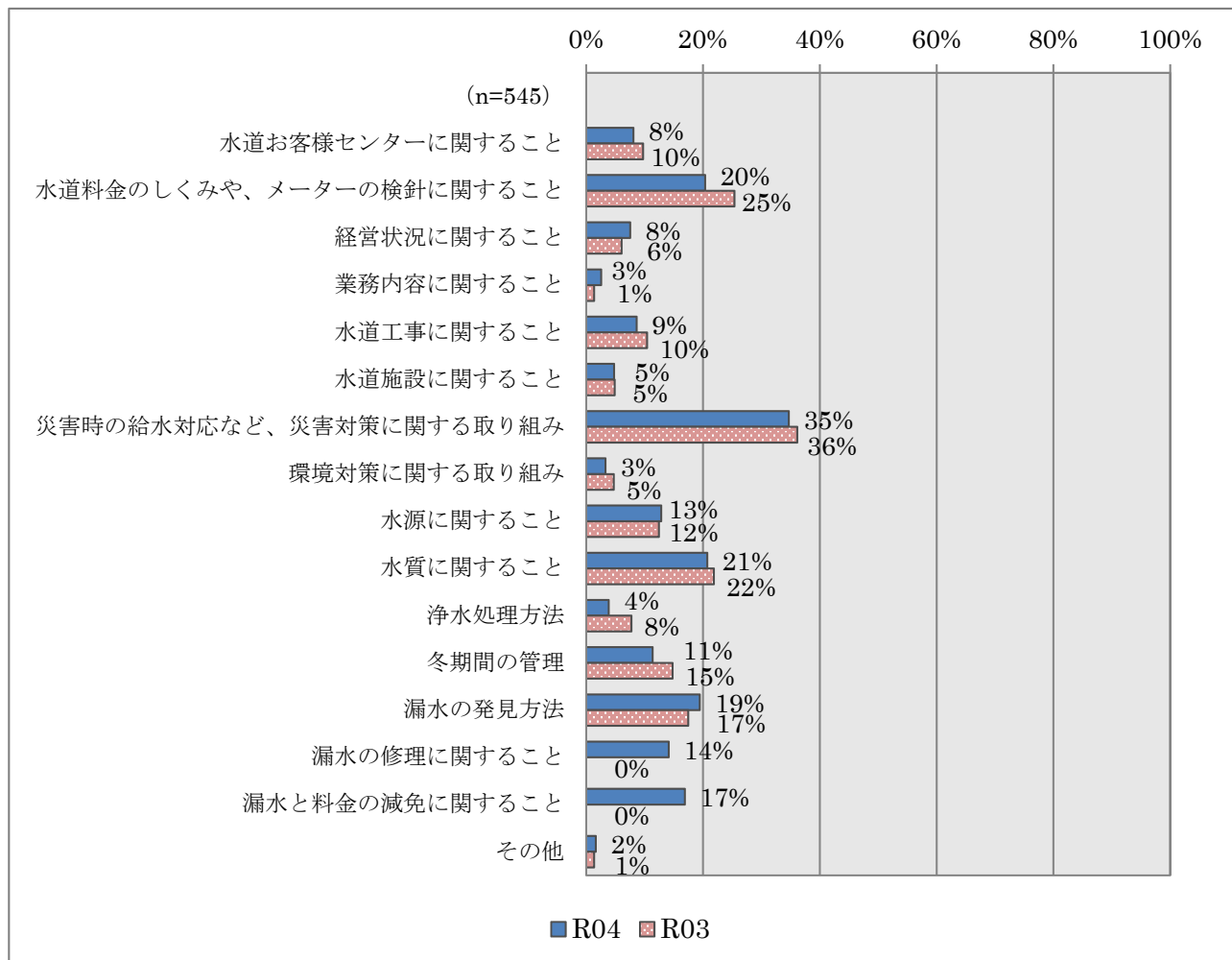


Q24 『水道だより』には宅内の水道管(給水管)の凍結防止の仕方や、漏水の確認方法についても掲載していますが知っていますか。



6割の方が「知っている」と回答しています。より多くの方に知っていただくとともに、内容の充実に努めます。

Q25 『水道だより』に掲載する内容について、もっとよく知りたいと思うことを次の中から選んでください。(複数回答可)

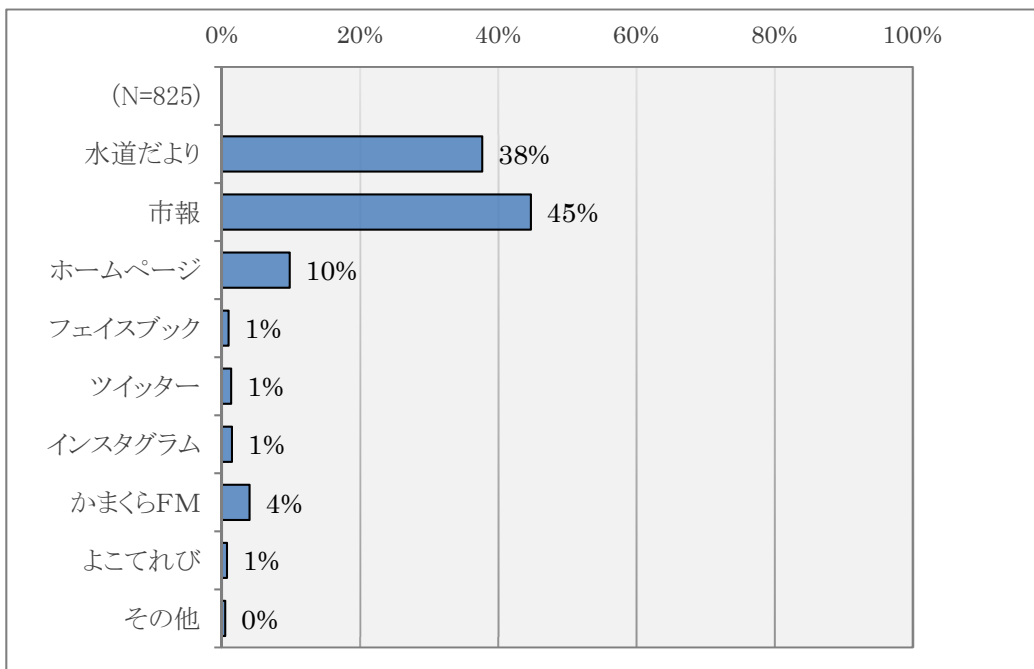


「災害時の給水対応など、災害対策に関する取り組み」(35%)、「水質に関すること」(21%)、「水道料金のしくみや、メーターの検針に関すること」(20%)の順で関心が高くなっています。

◆ 「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・ 今後見るようにします
- ・ 水質 51 項目の分析結果
- ・ 全てについて順次定期的に知らせてほしい

Q26 水道事業に関するお知らせについて、どの媒体であれば情報を収集しやすいですか。(複数回答可)

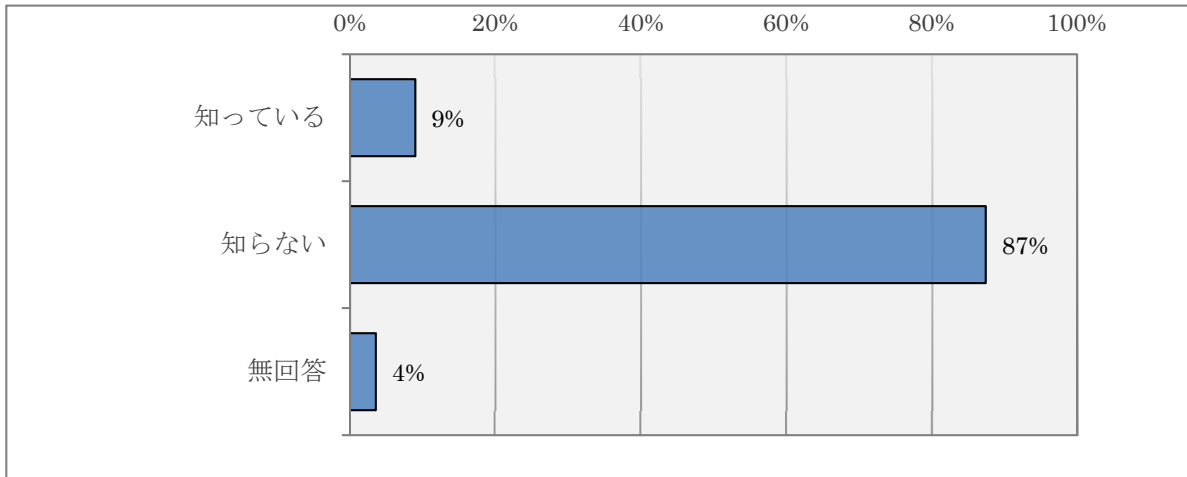


◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

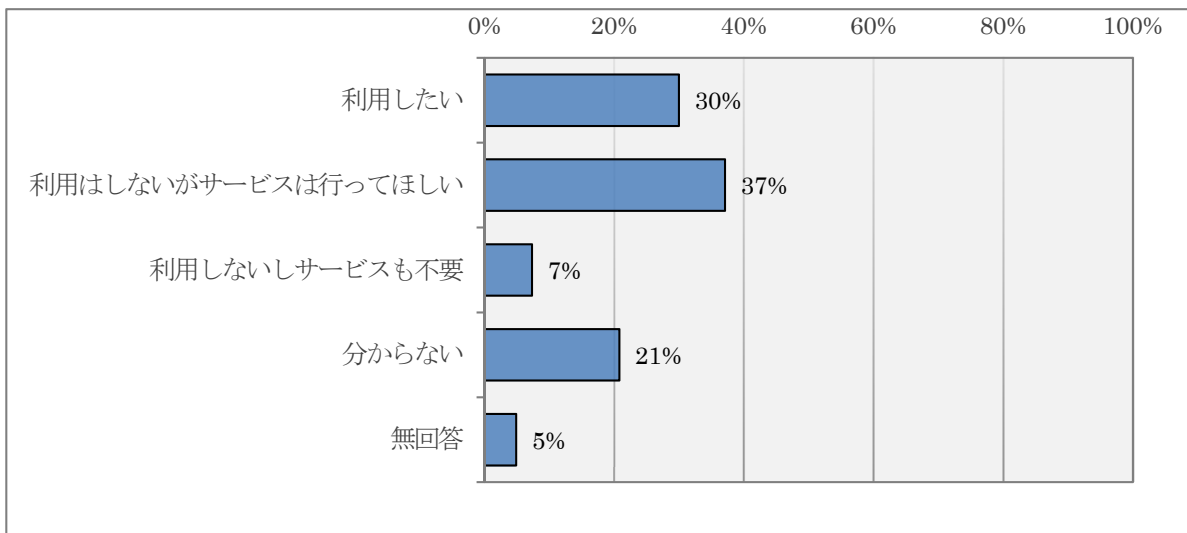
- ・スマートフォンにメール

8. 今後の水道事業について

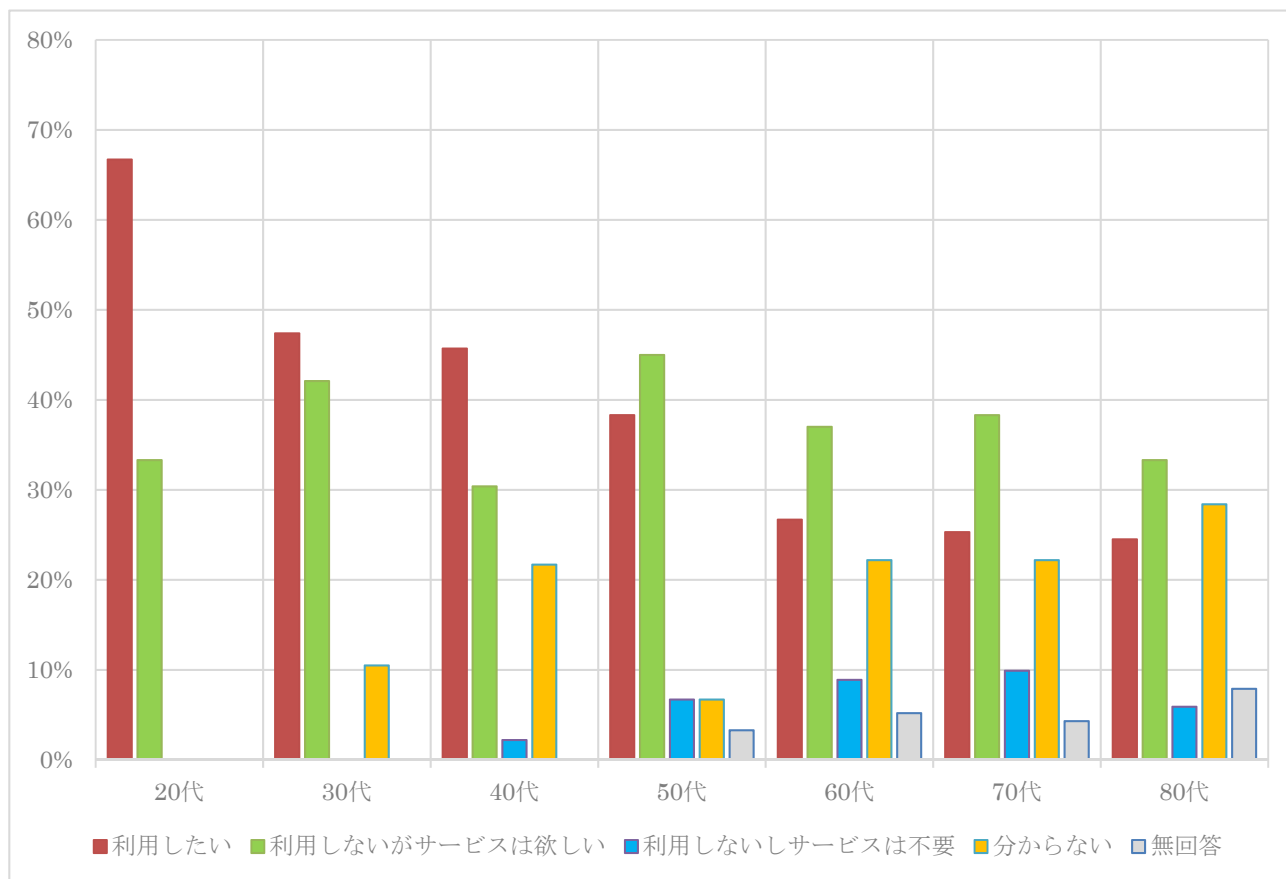
Q27 水道メーターにインターネット通信装置を取り付けて、得られる水道使用量情報を離れた家族が確認することにより、高齢者等の暮らしの見守りに活用するサービスの研究が、企業や一部の先進団体で行われています。こうしたサービスがあることをご存じですか？



Q28 (27) のようなサービスがあれば利用したいですか。

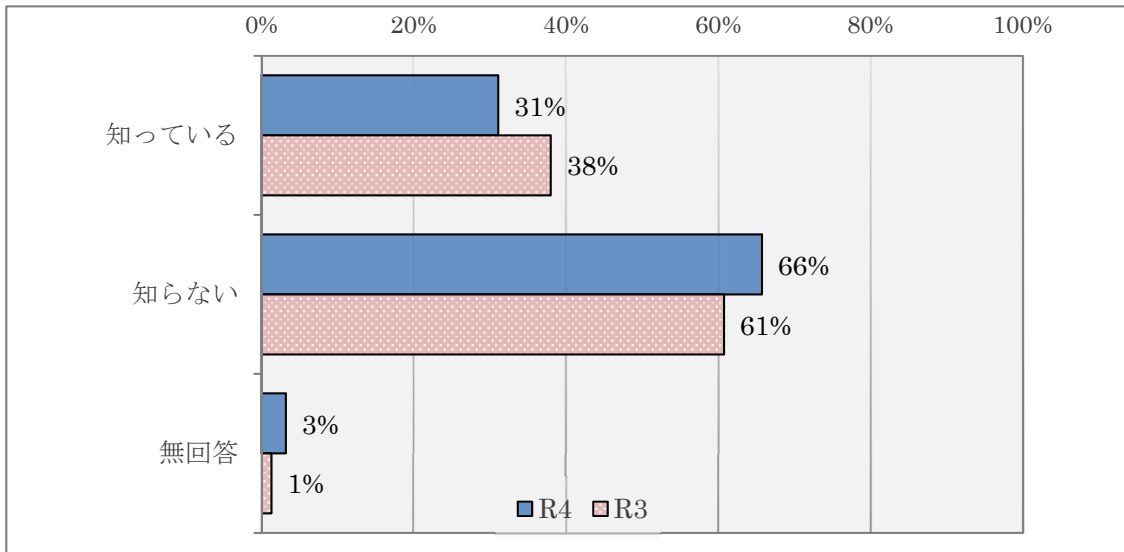


◇年代別にみると次のようになっています。



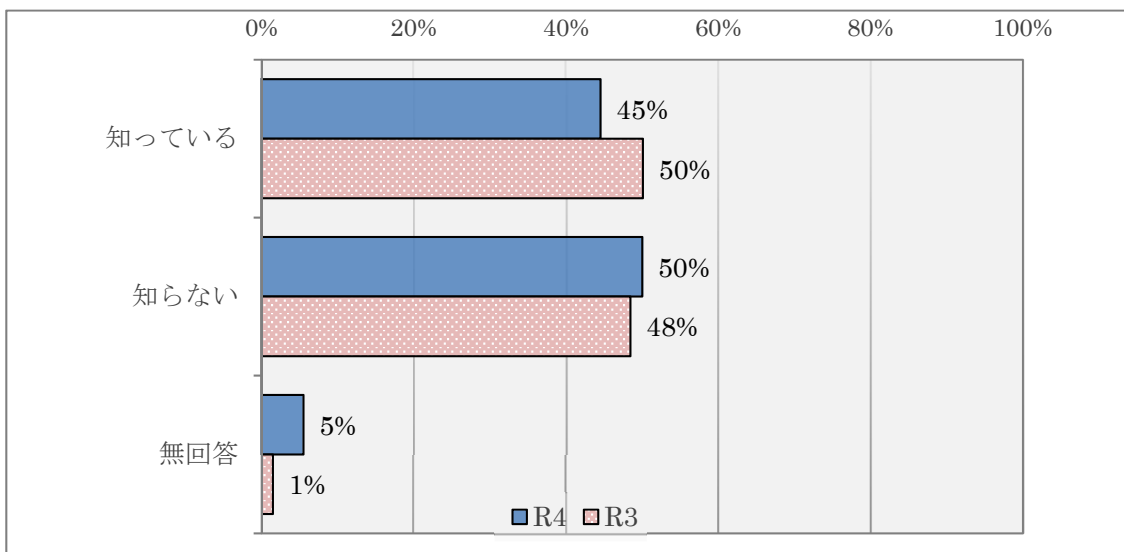
20代～50代で「利用したい」の回答割合が比較的高くなりました。

Q29 全国的な傾向ですが横手市においても、給水人口の減少とともに水需要が減少しており、水道料金収入が減少傾向にあります。このような状況をご存じですか。



水需要の減少傾向については「知らない」と回答する方が多く、66%でした。

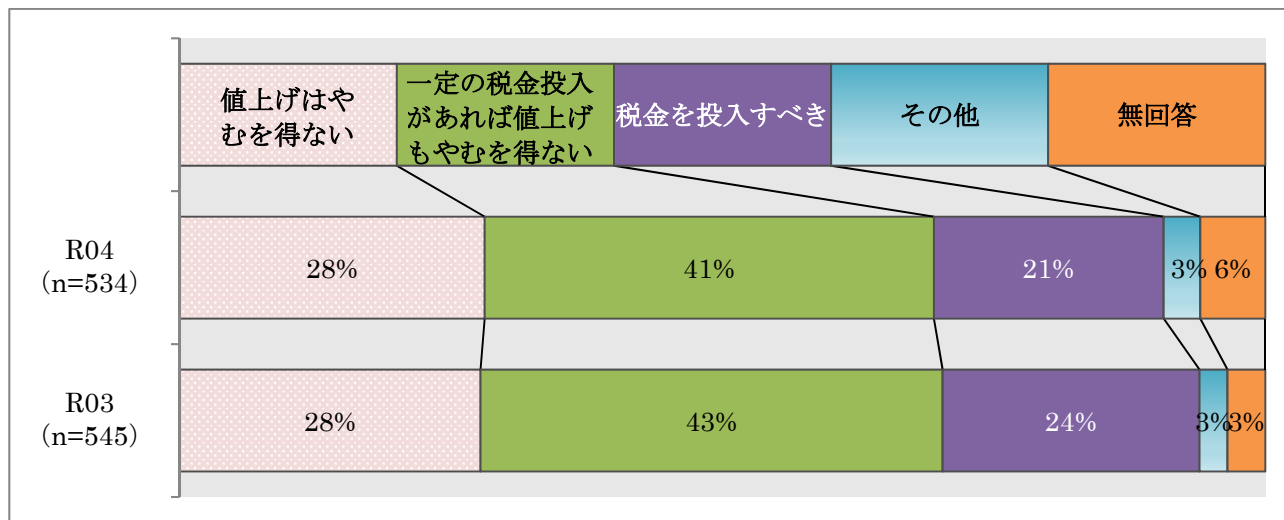
Q30 配水管などの水道管や、浄水場や配水池などの施設の老朽化が進んでおり、更新が必要な状況にあることをご存じですか。



水道設備の老朽化については、「知らない」と回答する方が半数を占める結果となりました。

Q31 水道事業は、公営企業として水道料金で経営されています。

問 29、問 30 のような状況から、経費節減に取り組んでいても今後、水道料金の見直しにより資金を確保しなければ老朽管の更新など必要な対策を行うことができず、水道水の安定供給を維持できなくなる恐れがあります。水道料金の値上げについてどう思いますか。1つだけ選んでください。



水道料金の値上げにかかる回答については、令和3年度と同じような傾向が見られました。

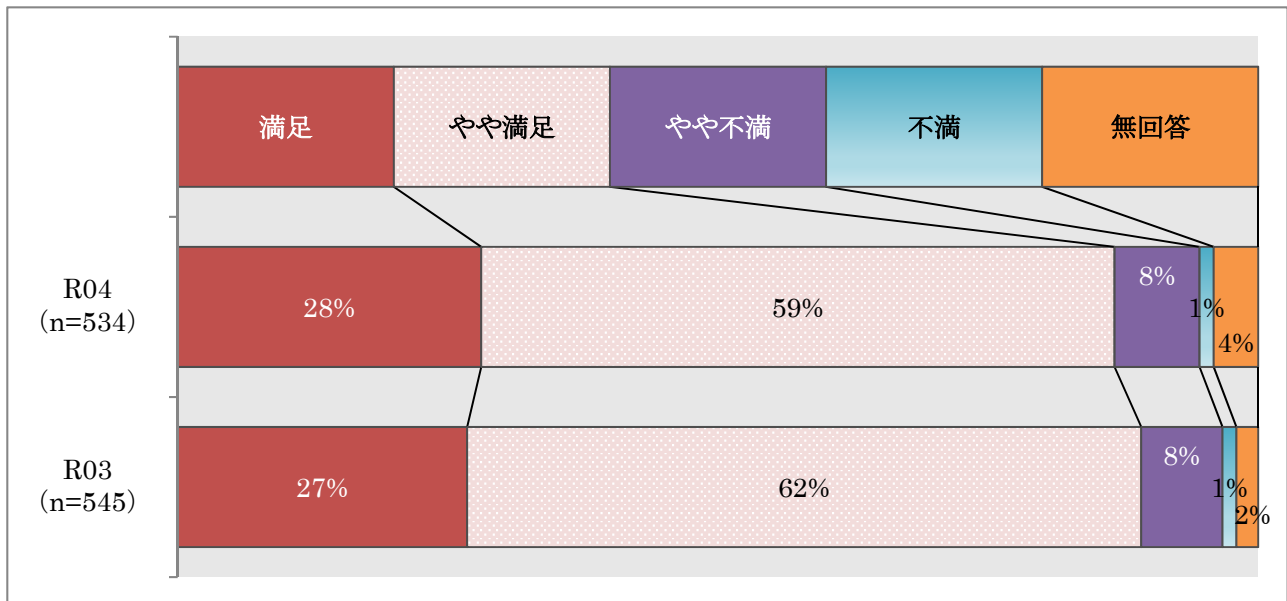
「一定の税金投入があれば値上げもやむを得ない」「税金を投入すべき」の回答割合が、昨年度と比較して僅かではありますが減少しています。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・老朽管の対策が出来ないなら値上げはやむを得ないと思います
- ・日々水道料が頭から離れず、節水するのに神経がすり減ります
- ・値上げありきの項目しかないので（「その他」を選択した）
- ・値上げの必要性は理解するが、元金がない
- ・経済的余裕がないので、値上げは正直困ります
- ・高齢世帯と一般世帯とは分けて考えてほしい
- ・税金投入で無料にしてほしい
- ・水道料金を上げない内容の選択肢がない
- ・高齢者（低所得者）は値上げすべきではない
- ・値上げしないでほしい

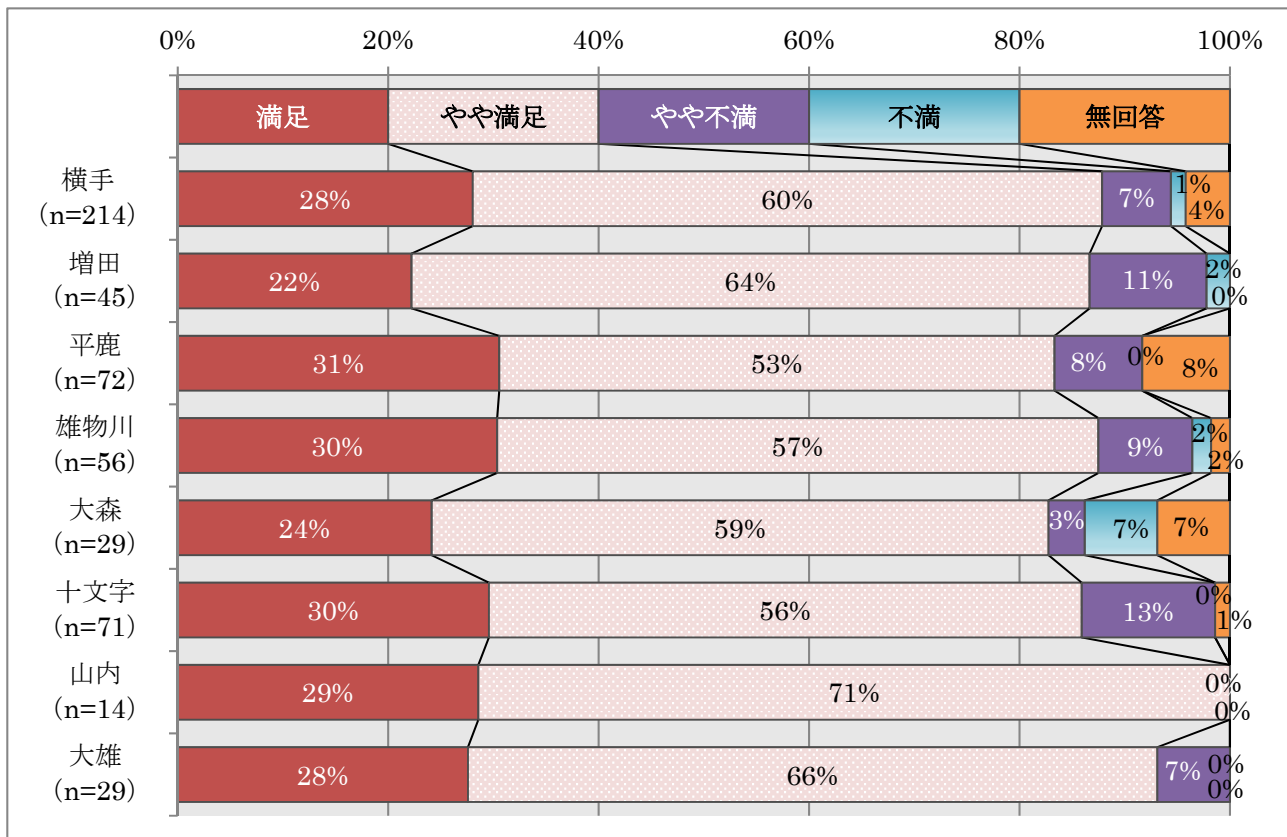
9. 水道事業全体について

Q32 水道事業全体について、どの程度満足していますか？

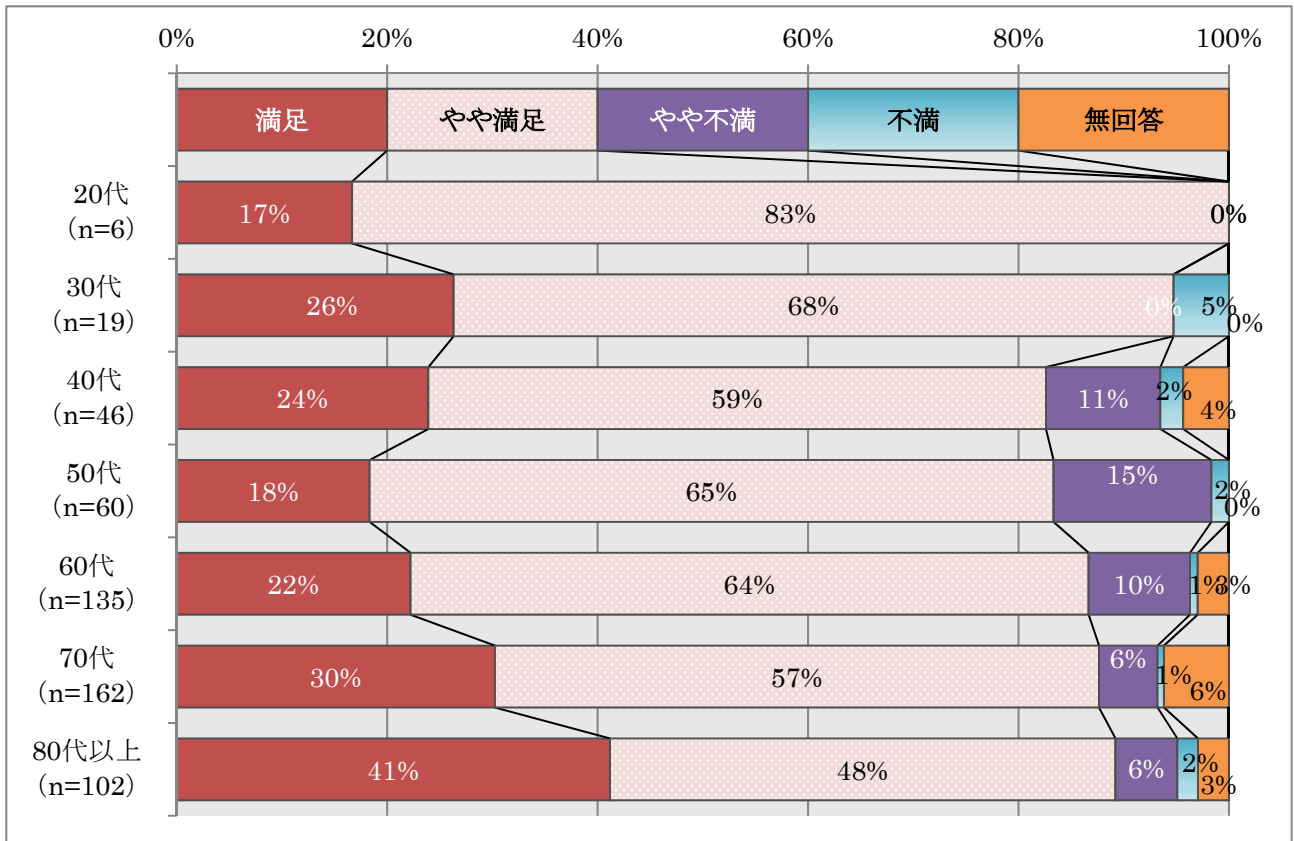


約9割の方が、「満足」「やや満足」と回答しています。

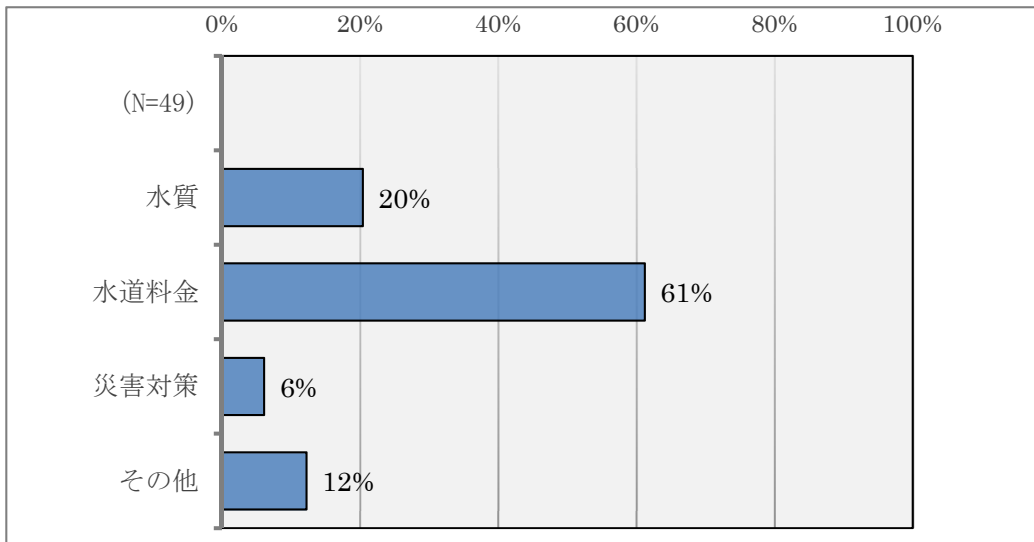
◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。



Q33 (32) の質問で、「3. やや不満」「4. 不満」を選んだ方へおたずねします。やや不満、不満である最大の理由を1つだけ選んでください。



◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・におい
- ・水圧
- ・修繕費（老朽管の更新）
- ・浄化槽に関する不満
- ・下水道に関する不満

參考資料

令和4年11月17日

横手市の水道をご利用のお客様へ

横手市長 高橋 大
(公 印 省 略)

横手市水道事業に関するアンケートについて (お願い)

日頃より、横手市の水道事業につきまして、ご理解とご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

横手市上下水道部では、水道を利用されている皆様からの評価や要望をお聞かせいただき、今後の水道事業の運営やサービス向上につなげるため、定期的にアンケートを行っております。

つきましては、ご多用の折、誠に恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートは、横手市の水道を利用されているお客様の中から、無作為に選んだ方々（1,000名様）にお届けしております。

ご回答は、アンケート用紙に直接記入の上、同封の返信用封筒に入れ 12月8日(木) まで郵便ポストに投かんをお願いいたします。

- ・アンケートの記入にあたっては、ご家族の方であればどなたが回答いただいても構いません。
- ・このアンケートの宛先は、令和4年11月2日時点で届出いただいている水道の使用者名義人に宛ててお送りしております。
(使用者名義人に変更がある場合は届出をお願いいたします。横手市水道お客様センター (TEL32-2758) までご連絡ください。)

【アンケートに関する問い合わせ】

横手市上下水道部経営管理課

TEL35-2251 FAX33-3429

メール keieikanri@city.yokote.lg.jp

横手市水道事業アンケート

※ 回答番号を右側の回答欄に記入してください。

令和4年12月8日(木)までに投函をお願いします。

1. はじめに、お客様のことについて、おたずねします。

(1) あなたの性別を選んでください。

1. 男性 2. 女性 3. その他／無回答

(1)

(2) あなたの年代を選んでください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上

(2)

(3) あなたのお住まいの建物の種類を1つだけ選んでください。

1. 一戸建て
2. アパートやマンションなどの集合住宅
3. その他（一戸建ての公営住宅など）

(3)

(4) 現在の居所にお住まいになって何年になりますか。

1つだけ選んでください。

1. 1年未満 2. 1～5年 3. 6～10年
4. 11～20年 5. 21年以上

(4)

(5) 一緒に暮らしているご家族は、あなたを含み何人ですか。人数をお書きください。

(5)
人

(6) あなたのお住まいの地域を選んでください。

1. 横手 2. 増田 3. 平鹿 4. 雄物川
5. 大森 6. 十文字 7. 山内 8. 大雄

(6)

2. 水のご使用について、おたずねします。

(7) 水道水の水質（安全性）について、どのようにお感じになりますか。
1つだけ選んでください。

1. 安心である
2. どちらかといえば安心である
3. どちらかといえば不安である
4. 不安である

(7)

【ご案内】横手市のホームページでは、水質検査結果を公表しています。

「水質検査の計画と結果」

ページ番号 1004585



(8) (7) の質問で、「3. どちらかといえば不安である」「4. 不安である」を選んだ方におたずねします。不安と感じる理由は何ですか。
(複数回答可)

1. 水源の汚れ
2. 水道管の汚れや老朽化
3. 消毒のための塩素の使用
4. はっきりとした理由はないが漠然とした不安
5. その他 ()

(8)

(9) 普段飲む水は、どうされていますか。最も多い飲み方を1つだけ選んでください。

1. 水道水をそのまま飲む
2. 水道水を冷やしてから飲む
3. 水道水を一度沸騰させてから飲む
4. 浄水器を通した水を飲む
5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む
6. その他 ()

(9)

(10) (9) の質問で、「5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む」を選んだ方へおたずねします。あなたが水道水を飲まない理由は何ですか。
(複数回答可)

1. 味
2. におい
3. 色
4. にごり
5. 安全性
6. 水温
7. なんとなくおいしくないイメージ
8. なんとなく不安なイメージ
9. その他 ()

(10)

裏面もあります→

4. 水道料金について、おたずねします。

(14) 現在の水道料金についてどのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

1. 高い 2. やや高い 3. 妥当である 4. やや安い 5. 安い

【参考】標準的な1か月分の水道料金 5,071円（税込み）
（口径20mm、4人家族で24㎡使用した場合）
※1㎡（1,000ℓ）当たり、約211円。1ℓだと約0.2円。

(14)

(15) あなたはどのような理由で（14）の回答をされましたか。次の中からお選びください。（複数回答可）

1. 他市町村の水道料金と比較して
2. 電気料金やガス料金と比較して
3. 家計に占める水道料金の割合から
4. 他の人の話を聞いて
5. 市販のミネラルウォーター等と比較して
6. 何となく
7. その他（ ）

(15)

(16) 現在、水道料金はどのような方法でお支払いいただいていますか。1つだけ選んでください。

【参考】令和4年3月末時点で口座振替で料金をお支払いいただいている割合 80.5%

1. 口座振替 2. 銀行、農協など金融機関で納付
3. 水道お客様センターで納付 4. コンビニで納付
5. 納入通知書のバーコードにより、電子マネーで納付
（金融機関、コンビニには出向かない）
6. その他（ ）

(16)

(17) (16)の質問で「1.口座振替」以外を選んだ方へおたずねします。

上記の納付方法を利用されているのは、どのような理由からでしょうか。

1. 口座振替の手続きの仕方がわからない
2. 金融機関へ口座振替の手続きに行くことが困難
3. 口座の残高確認等が面倒
4. 支払いの時間や場所が限定されず便利
5. 決済アプリの利用でサービスを受けられる
6. その他（ ）

(17)

(26)水道事業に関するお知らせについて、どの媒体であれば情報を収集しやすいですか。(複数回答可)

1. 水道だより
2. 市報
3. 市ホームページ
4. フェイスブック
5. ツイッター
6. インスタグラム
7. 横手かまくらFM (コミュニティFMラジオ)
8. よこてれび (市内20箇所を設置の街角モニター)
9. その他 ()

(26)

7.今後の水道事業について、おたずねします。

(27)水道メーターにインターネット通信装置を取り付けて、得られる水道使用量情報を離れた家族が確認することにより、高齢者等の暮らしの見守りに活用するサービスの研究が、企業や一部の先進団体で行われています。こうしたサービスがあることをご存じですか。

1. 知っている
2. 知らない

(27)

(28) (27) のようなサービスがあれば利用したいですか。

1. 利用したい (将来的な利用も含む)
2. 利用はしないがサービスは行ってほしい
3. 利用しないしサービスも不要
4. 分からない

(28)

(29)全国的な傾向ですが、横手市においても人口減少に伴う給水人口の減少や節水器具の普及などにより水需要が減少しており、水道料金収入が減少傾向にあります。このような状況をご存じですか。

1. 知っている
2. 知らない

(29)

(30)配水管などの水道管や、浄水場や配水池などの施設の老朽化が進んでおり、更新が必要な状況にあることをご存じですか。

1. 知っている
2. 知らない

(30)

令和3年度の横手市水道管路の管路経年化率※は15.1%です。

※水道管路の法定耐用年数(40年)を超えた管路延長を、管路総延長で除した割合

(31) 水道事業は、公営企業として水道料金で経営されています。

問29、問30のような状況から、経費節減に取り組んでいても今後、水道料金の見直しにより資金を確保しなければ老朽管の更新など必要な対策を行うことができず、水道水の安定供給を維持できなくなる恐れがあります。水道料金の値上げについてどう思いますか。1つだけ選んでください。

1. 水道料金の値上げはやむを得ない
2. 一定の税金投入※があれば、水道料金の値上げもやむを得ない
3. 税金を投入すべき
4. その他 ()

※「税金投入」とは、水道を利用していない方々からも負担していただくことです。

(31)

平成31年3月に策定した「横手市水道事業経営戦略」では、令和8年度に9.86%の料金改定を行うことを前提とした試算をしていますが、コロナ禍や電気料金の高騰等の影響により、想定を超える減収と費用の増加があり、料金改定の時期、改定率等について再検討が必要な状況となっております。

8. 水道事業全体について、おたずねします。

(32) 水道事業全体について、どの程度満足していますか。1つだけ選んでください。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

(32)

(33) (32) の質問で、「3. やや不満」「4. 不満」を選んだ方へおたずねします。やや不満、不満である最大の理由を1つだけ選んでください。

1. 水質
2. 水道料金
3. 災害対策
4. その他 ()

(33)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

これからも水道事業に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、水道事業に対するご意見などがありましたら、ご意見欄にお書きください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

ご意見欄

横手市水道事業アンケート

報告書

令和5年1月

編集・発行 横手市上下水道部経営管理課
〒013-0022 秋田県横手市四日町3番23号
Tel 0182-35-2251
Fax 0182-33-3429